

SOPHIANS' GUIDE 2024

上智大学
学生生活ハンドブック

SOPHIANS' GUIDE 2024

上智大学 | 学生生活ハンドブック

はじめに

本冊子は入学直後の新入生のみなさんに特に重要と思われる情報を掲載したものです。より詳細な情報を確認したい方は、
本学公式WEBサイト・ウェブピロティもご参照ください。
上智大学公式WEBサイト:<https://www.sophia.ac.jp/>
ウェブピロティ:<https://piloti.sophia.ac.jp/>

上智の概要

上智大学公式WEBサイト→「About(大学概要)」

学生生活

上智大学ウェブピロティ

FIND SOPHIA

学生の活躍から注目のイベント、ボランティア、学食の日替わりメニューなど毎日の生活に密着した情報はFIND SOPHIAで発信しています。学生記者クラブ通信 Sophia Topics も人気です。取り上げてほしい人や話題など、みなさんからの情報も募集しています。
<https://findsophia.jp/>

上智大学公式キャラクター

「ソフィアンくん」

上智大学は海外では早くからソフィア・ユニバーシティの名で親しまれており、ソフィアンは在学生・卒業生の総称です。ソフィアンくんは上智大学の校章である真理の光を目指してはばたく鷲をモチーフに制作され、中央にしるされた文字はLux Veritatis(真理の光)の頭文字です。



新入生のみなさんへ

上智大学の「上智」は、カトリック教会の伝統的な祈りである「聖マリアの連禱」の中にある「上智の座」(Sedes Sapientiae)に由来します。「永遠の知なるイエス」を抱く「座」としての聖母マリアを称える称号です。

ラテン語の“sapientia”はギリシア語の“ΣΟΦΙΑ”の訳語で、そこから“Sophia University”と呼称されるようになりました。上智大学の使命は、至高の知恵である「叡智」(Sophia)を探求し、身につけ、他者に寄り添いながら、他者に仕える心を育てることにあります。

これが“For Others, With Others”

という全世界のイエズス会教育機関に共通する教育精神です。

上智大学の特徴は、キャンパスのうちに示されています。

Global化が進み、Diversityの重要性が叫ばれる世界であって、

上智大学のキャンパスそのものが日本と世界のさまざまな国と

地域からの学生であふれ、多様な文化が触れ合う場となっています。

このような場で学生生活を送りはじめるみなさんが

有意義な日々を過ごすことができますように。



“The Virgin and Child with Two Music-Making Angels” by Rogier Van Der Weyden

「上智の座」である聖母マリアの姿をよく表している

上智大学校歌

作詞 逸見貞男

作曲 山本直忠

みよとこしえに はるよみがえる みどりのこだま
たかなるほとり やすらにいこう ソフィアのわしの
まなざしいるは Lux Ve-ri-ta-tis おお そうごんの
が く ふ ソ フィー ア うるわしの
アルマ・マーテル ソ フィー ア

1. 見よ永遠に ^{とこしえ} 春甦る ^{よみがえ} 緑の樹響 ^{こだま} 高鳴るほとり
やすらに憩う ソフィアの鶯の まなざし射るは Lux Veritatis
お・荘厳の学府 ソフィア うるわしの アルマ・マーテル ソフィア
2. 明け黎明の ^{しのめ} 天翔けりゆく ^{あまが} 鶯の翼の 空打つびき
はがいに集う 生命の群の めざす行手は Lux Veritatis
お・荘厳の学府 ソフィア うるわしの アルマ・マーテル ソフィア
3. 行け混濁の ^{こんだく} 闇打ち啓き ^{ひら} 鶯のみちびく 輝く ^{かた} 方へ
燃ゆる心に 固く結びて 叫べとどろに Lux Veritatis
お・荘厳の学府 ソフィア うるわしの アルマ・マーテル ソフィア

校歌の歌詞

作詞を著名な詩人に委嘱することも考えられたが、若さを取り入れるべく在学生から公募した。結果、当時文学部哲学科3年の逸見貞男さんの作品が選ばれ、1932年に校歌は完成し1号館落成式で披露された。歌詞には、ひたむきに真理を追い求めようとする青年らしい盛んな意気が込められている。

歌詞に出てくる 言葉の由来

「ソフィア」

ギリシャ語のΣΟΦΙΑからとったものであり、その意味は「人を望ましい人間へと高める最上の叡智」である。この叡智こそ本学が学生に与えようとする究極のものであり、本学の名称“上智”(SOPHIA)にほかならない。

「鷲」

上智大学の校章には、真理の光を目ざして力強くはばたく「鷲」がかたどられている。その姿は上智大学の本質と理想とを表わしている。



「Lux Veritatis」

本学の標語「真理の光」のラテン語。校章の鷲の中央には、頭文字の“L”と“V”がしるされている。



年間スケジュール

7



上智浴衣デー

7月初旬

四谷キャンパス(主催:nexnect)

多くの在学生・教職員が浴衣を着用し登校するという企画。

上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)

7月5日(金)~7日(日)

南山大学(主催:上南戦実行委員会)

4

入学式

学部生・大学院生ともに

4月1日(月)、9月21日(土)に開催

オリエンテーション・デイ

4月新入生:4月上旬

9月新入生:9月下旬

日程・内容などは別途お知らせします。

フレッシュマン・ウィーク

4月9日(火)~4月10日(水)

April

May

June

July

August

September

5

オールソフィアズ フェスティバル (ASF)

5月最終日曜日

上智大学ソフィア会(同窓会)が主催し、卒業生や現役生、教職員、そしてその家族を含めたみなさんが母校である上智大学に集まるホームカミングデー。



上智大学公式ソーシャルメディア

本学では、右記のソーシャルメディアを運用しています。大学のニュースやイベント情報、キャンパスの日常をお知らせするほか、緊急時の情報伝達手段の一つとして活用しています。ぜひフォローをしてくださいね!

類似の名称のアカウントが多数ありますので、間違えないようにしてください。

上智大学公式LINE

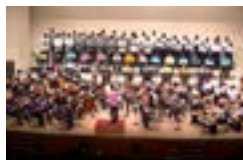
日本語版:ID @sophia_line

*登録後に必ずホーム画面で配信希望カテゴリーを選択してください。

上智大学公式Instagram

<https://www.instagram.com/sophiauniversity>

10



音楽祭

10月上旬

外部会場(主催:音楽協議会)にて本学の音楽協議会に所属する、それぞれ異なる個性を持った11団体の演奏と、この音楽祭のためだけに作られたジョイントステージを披露する演奏会。

12

ザビエル祭

12月3日(火)

本学創立の源である聖フランシスコ・ザビエルを偲ぶ日で、大学の休業日。

外国語学部語劇祭

12月中旬

マラソン大会

12月又は1月

皇居周辺(桜田門・乾門)(主催:体育会学生)

団体の部・個人の部があり、希望者は誰でも参加可能。体育会団体の卒業生によるマラソン大会も同時開催され、入賞者には景品もプレゼントされる。

October

November

December

January

February

March

11

創立記念日 先哲祭

11月1日(金)

ソフィア祭

11月1日(金)~4日(月)

四谷キャンパス(主催:ソフィア祭実行委員会)毎年3万人以上の来場者を誇る本学の学園祭。課外活動団体によるさまざまな催し物が行われる。



3

学位授与式

学部生・大学院生ともに
9月20日(金)、3月24日(月)(予定)

一部撮影協力:恵雅堂

上智大学公式X(旧Twitter)

日本語版:https://twitter.com/SophiaUniv_JP
英語版:https://twitter.com/SophiaUniv_ENG

上智大学公式 Facebook

日本語版:<https://www.facebook.com/SophiaUniversity>
英語版:<https://www.facebook.com/SophiaUniversityE>

上智大学公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/c/SophiaAcJp>

SOPHIANS' GUIDE 2024

CONTENTS

1 学生生活の基本事項

教学支援システム「Loyola」掲示板／セルフ学修ポートフォリオ	11
1-01 施設ガイド	12
窓口紹介	
窓口事務取扱時間／図書館	
Learning Commons	
Active Commons	
Sophia Student Integration Commons (SSIC)	
Language Learning Commons (LLC)	
門の開閉時間／授業時間／コピー機／直営寮	
キャンパスストア／コンビニエンスストア／(株)ソフィアキャンパスサポート	
食堂／祈りの部屋／6号館1階展示コーナー	
ウェルネスセンター(健康支援)／トレーニングルーム／プール	
1-02 学生相談総合案内	20
学生センター／キャリアセンター	
ウェルネスセンター(健康支援)／カウンセリングサービス	
1-03 手続・届出・交付物	22
学生証	
各種証明書	
学割証／団体旅行申込書許可願／通学定期券	
学費の請求と納入期限／学生教育研究災害傷害保険	
1-04 学籍	26

2 修学・学生生活支援

2-01 グローバル教育・留学	30
2-02 経済支援	32
2-03 キャリア・就職支援	
2-04 障がい学生支援	33
2-05 課外活動	34

3 注意事項 安全と安心のための心得

3-01 キャンパスルール	38
3-02 防犯	39
3-03 救急（ケガ・急病）	40
3-04 注意事項—安全と安心のための心得—	41
飲酒／ドラッグ／学生ローン・クレジット／ソーシャルメディア ブラックバイト／悪徳商法・投資勧誘詐欺 カルト団体の勧誘 ハラスメント／ストーカー 海外渡航時の注意 海外での災害、テロなどの有事における学生の安否確認	
3-05 防災	48
キャンパス内にいるとき大地震が発生したら 安否確認システム／火災予防	

4 外国人留学生の手続

4-01 在留資格について	52
在留カード 在留期間の更新手続 在留資格の変更等／再入国許可／休学または退学した場合	
4-02 アルバイト	55
4-03 外国人留学生への医療費補助制度 東京都医療機関・薬局案内サービス	

5 大学院生の学生生活

大学院生の学生生活	58
経済支援（奨学金）／研究活動支援・研究助成 海外における研究活動に関する安全・危機管理 就職・進路について	

6 こんな時には？

こんなときには	64
学習・進路／学生生活 課外・学外活動／内部通報（公益通報者保護）制度 四谷キャンパスアクセシビリティマップ	68



1 学生生活の基本事項
BASIC INFORMATION FOR UNIVERSITY LIFE

教学支援システム「Loyola」・掲示について

大学から学生へのお知らせは、webによる教学支援システム「Loyola(ロヨラ)」の掲示によって行います。この掲示を見なかったために生じる不利益は学生本人の責任になります。授業に関する情報(休講、補講、教室、臨時の教室変更、試験やレポートの告知など)や、緊急を要する重要な掲示等もLoyolaで行います。①休講掲示や教室変更、呼び出し等についてはメール配信設定ができます。大学が発信する最新の情報を得るためにも、毎日必ずLoyola掲示板を見るように習慣づけてください。

②Loyolaの操作手順や注意事項の詳細は、Loyola上にある「Loyola Handbook」を参照してください。また紙による掲示を併用する場合がありますので、掲示板の位置を次ページの地図で確認してください。

教学支援システム「Loyola」

<https://scs.cl.sophia.ac.jp/campusweb/campusportal.do>

自律管理ツール

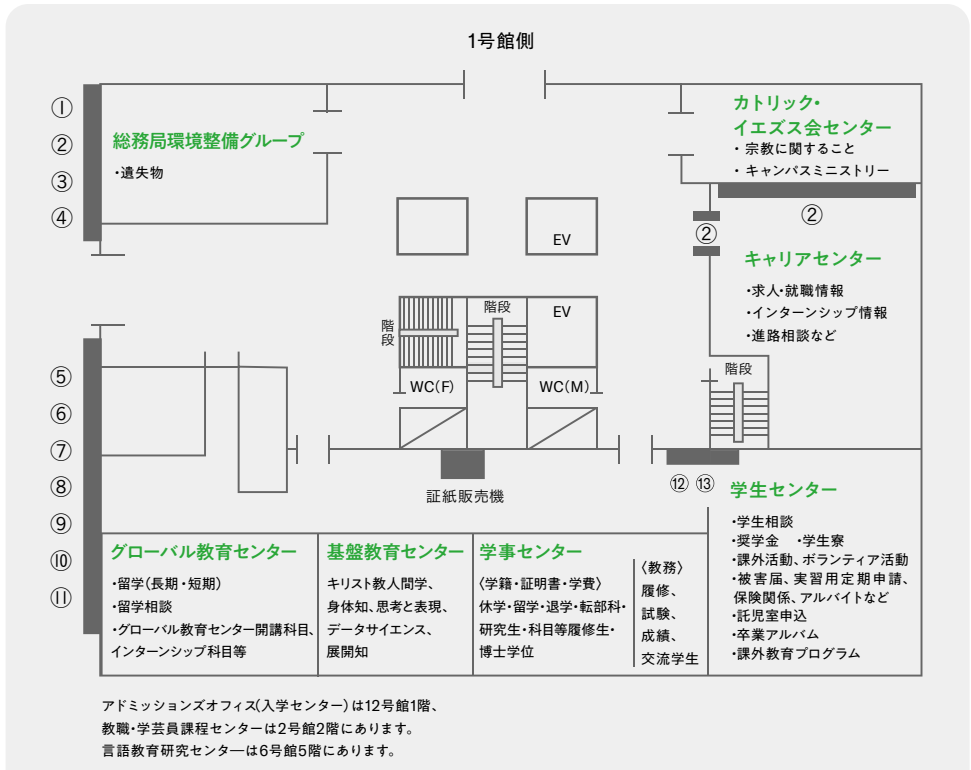
「セルフ学修ポートフォリオ」について

「セルフ学修ポートフォリオ」は、学生のみさんが在学中の学修計画をつくったり、学修の振り返りを記録したりしながら、自らの学びを自律的に管理・確認していくためのシステムです。このシステムを通じて、生涯学び続けられる能動的な学修姿勢を身につけ、自身のさらなる成長につなげることを目指します。

セルフ学修ポートフォリオ

<https://spl.cl.sophia.ac.jp/login>

窓口紹介 (2号館1階)



アドミッションズオフィス(入学センター)は12号館1階、
教職・学芸員課程センターは2号館2階にあります。
言語教育研究センターは6号館5階にあります。

掲示版

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ① ソフィア連携室(美術館・博物館情報) | ⑦ ダイバーシティ推進室 |
| ② キャリアセンター | ⑧ カトリック・イエズス会センター |
| ③ 学生センター(学生生活支援) | ⑨ グローバル教育センター |
| ④ 学生センター(経済支援) | ⑩ 言語教育研究センター |
| ⑤ 学事センター | ⑪ 入学センター |
| ⑥ 学事センター | ⑫ 学生センター(アルバイト) |
| | ⑬ 学生センター(ボランティア) |

窓口事務取扱時間

グローバル教育センター
基盤教育センター
学事センター
学生センター

平日(月～金)	午前	午後
授業・試験期間	10:00～11:30	12:30～15:30
授業期間外	-	12:30～15:30

*春学期授業・試験期間は4月12日～7月31日、秋学期授業・試験期間は9月27日～1月29日です。

*最新情報は上智大学WEBサイトやLoyolaの掲示にて確認してください。

**左記の部署以外では、窓口時間が異なります。詳しくは直接お問い合わせください。

図書館

中央図書館

図書館は大学における教育・研究や学習の中心となる施設です。図書、雑誌、視聴覚資料、国内外の主要新聞の他に、各種データベースを使って、知りたい情報やデータについて多角的に調べることができます。

各サービスの利用、施設・設備の利用、研究所(室)等の利用方法については、上智大学中央図書館「利用案内」及び「利用の手引シリーズ」(図書館に常備)を参照してください。また、WEBサイトでも利用時間等の詳細を確認することができます。

*中央図書館 WEBサイト: <https://www.lib.sophia.ac.jp/>

*開館時間(授業期間中)

月～金	9:00～22:00(地下2階～2階の閲覧部分のみ8:00～9:00開館)
土	9:00～20:00(18:00～20:00は閲覧のみ)
日・祝日	10:00～18:00

(開館時間等の変更がある場合は、図書館WEBサイトでお知らせします。)

<その他の開館時間、貸出などの各種サービス時間は、図書館WEBサイトの中央図書館サービス時間をご覧ください。>

サービスの内容

- | | |
|---------------|--------------------|
| ①館外貸出・返却 | ⑤ラーニング・commons*の利用 |
| ②レファレンスサービス | ⑥新着図書展示 |
| ③オンライン情報検索 | ⑦複写機の利用 |
| ④AV(視聴覚)資料の利用 | |

*ラーニングcommons(p.14参照)

地下1階にあり、グループ学習、有線・無線LANの使用、プレゼンテーション準備、論文・レポート作成など、多目的学習に利用することができます。また、館内で利用できるノートPCの貸出もしています。

その他図書室

法科大学院図書室

2号館2階にあり、法学関係の資料を収集しています。法科大学院の教員と院生および法学部の教員と法律学専攻の院生以外は入室手続きが必要で、中央図書館に所蔵のない資料に限り利用できます。

目白聖母キャンパス図書室

目白聖母キャンパス1号館地下1階にあり、看護学を中心にした資料を収集しています。また、図書室内で利用できるノートPCの貸出もしています。

<開室時間は図書館WEBサイトの図書館スケジュールをご覧ください>

Sophia Commons

上智大学四谷キャンパスにはキャンパスライフを充実させるためのさまざまな特徴をもつ4つのコモンズがあります。

Learning Commons 図書館 地下1階

中央図書館内にある多目的学習スペースです。図書・雑誌・データベース・電子ジャーナルなどの学術資源をフル活用して勉強できます。

授業実施期間の開室時間		授業休業期間の開室時間	
月～金	8:00～22:00	月～金	9:00～20:00
土	9:00～20:00	土	9:00～18:00
日	10:00～18:00	日	10:00～18:00

土日・祝日もラーニング・コモンズは開いていますが、PCやプレゼン用機器の貸出はお休みです。

グループワークエリア (48席)

グループ学習のエリア。可動式の机と椅子があります。人数に合わせて自由にレイアウトして使ってください。

プレゼンテーションエリア (34席)

プレゼン準備やゼミ発表のリハーサルをするエリアです。お申し込みは、ラーニング・コモンズサービスデスクまで(月～金)。多人数で使いたいときは利用前日までに予約をしてください。

PC利用エリア (18席)

PC利用者の優先のエリアです。無線LANと有線LANが使えます。

学習支援席 (2席)

大学院生スタッフにいろいろな相談のつってもらえるエリアです。レポートや論文の書き方、情報収集やプレゼン方法を教えてほしいときに、質問に来てください。利用時間は授業実施期間の月～金12:30～17:00、質問受付は16:30までです。

Active Commons 9号館地下1階

学びや交流などさまざまな活動が可能なアメニティスペースです。

詳細は本学WEBサイトもご参照ください。

https://www.sophia.ac.jp/jpn/studentlife/support/shisetsu/gakunai/gakunai_shokudo.html

授業実施期間の開室時間		授業休業期間の開室時間	
月～金	8:00～21:00	月～金	10:00～19:00
土日・祝日	10:00～19:00	土日・祝日	10:00～17:00

ラーニングコモンズエリア

可動式の椅子のあるグループ学習に適したエリアです。1面の壁はホワイトボードになっていて自由に使えます。プロジェクターの貸出もしているので、プレゼンのリハーサルなどにも活用してください。

1人用学習席・ソファエリア

壁際の席は1人でじっくり勉強したい時、ソファ席は友達と和やかに過ごしたい時にぴったりです。それぞれの席に充電用コンセントも完備しています。

9 CAFÉ by PRONTO

パスタやケーキなどカフェメニューが人気です。100円朝食も販売しています。

Sophia Student Integration Commons 11 号館 1 階

SSIC は、学部や学年、国籍などを超えて学生同士が交流できるイベントを開催しています。イベントの情報は、Loyola 掲示板、X (旧 Twitter) および FINDSOPHIA をチェックしてください。

<https://twitter.com/commonssophia>

<https://findsophia.jp/ssic/>

学生同士の交流

世界の地域にスポットを当てたイベントを SSIC で開催したり、大学を飛び出してさまざまな文化を体験して学ぶスタディツアーも開催しています。2023 年に開催したイベント: 相模ツアー、田辺市熊野スタディツアー、茶摘みツアー、石川酒造見学、広島研修



Language Learning Commons 6 号館 1 階

LLC では、語学学習をサポートする各種プログラムを提供しています。

授業実施期間の開室時間

月～金	10:00～17:00	http://www.sophia-cler.jp/llc/
-----	-------------	-----------------------------------------------------------------------------

外国語コミュニケーショングループ

(英・独・仏・西・伊・中・韓)

会話を中心の少人数グループレッスンです。指導員は大学院生・先輩学部生や留学生で、気軽に話しながらスピーキング力・リスニング力を上げられます。参加者は学期初めに募集します。

Language Exchange

日本語を勉強中の外国人留学生と、外国語を勉強中の学生が交流するランチタイムイベントです。

ALC NetAcademy NEXT

総合的な英語学習のための Eラーニング教材で、正規生が利用できます。スマホやパソコンを使って、自分のペースで英語学習ができます。

ライティングチューター (英語・日本語)

チューターとの対話を通じて、文章作成能力の向上をはかります。

英語学習アドバイザー制度

TOEIC、TOEFL などの勉強法や英語圏への留学や就職に向けた英語力アップの相談ができます。

日本語学習サポート制度

留学生向けの日本語の補習や会話レッスンを行っています。

DVD 視聴

人気の作品を観ながら外国語の学習に役立てることができます。

各種セミナー

TOEIC、TOEFL、韓国語能力試験の対策セミナーも実施しています。

*上記プログラムはオンライン形式で提供される場合があります。最新情報は Loyola 大学掲示板-語学科目・LLC にて確認してください。

門の開閉時間 (四谷キャンパス)

	平日	土	日祝日
正門	常時開放	常時開放	常時開放
北門	8:00～19:30	8:00～19:30	9:00～18:00
東門	8:00～21:00	9:00～18:00	9:00～18:00

* 課外活動時間については p.34 を参照してください。

授業時間

1 時限	9:00～10:40	3 時限	13:30～15:10	5 時限	17:20～19:00
2 時限	10:55～12:35	4 時限	15:25～17:05	6 時限	19:10～20:50

公共交通機関運行停止時の授業・定期試験の取扱いについて

台風・大雨など各種の自然災害や事故・ストライキなどによる電車運行停止のため、授業や定期試験を平常通り行うことができないと判断された場合は、休講／授業形態の変更もしくは試験日の振替などの特別措置をとることがあります。特別措置の内容については、Loyola で確認してください。状況に応じて大学 WEB サイト、公式ソーシャルメディアを活用することもあります。

コピー機

構内随所にコピー機が設置されています。コインキット付の複合機では現金でご利用いただけます。コピー機についてのお問い合わせは(株)ソフィアキャンパスサポートまでご連絡ください。

直営寮

本学には、上智枝川寮(男子寮)、祖師谷国際交流会館(男女寮)、アルベ国際学生寮(男女寮)の3直営寮があります。各寮のご案内、募集や選考は学生センターにて行われています。詳細は、本学 WEB サイトをご参照ください。

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/housing/gakusei_ryo/

キャンパスストア

(2号館地下1階)

営業時間

月～金	10:00～18:00
土(*)	10:00～14:00

*第1、第3土曜日は休業
*ただし、春期、夏期、冬期休暇中の営業時間は変更になります。

Kinokuniya Sophia Square *なお、店頭がない商品は、注文することができます。

取扱商品

- ・教科書、書籍、雑誌(12%引き、一部例外あり)
- ・文房具(22%引き、一部例外あり)
- ・日用品、雑貨(12%引き、一部例外あり)
- ・ソフィアグッズ(22%引き、一部例外あり)

各種サービス

- ・英語検定試験等申込受付
- ・資格取得用各種講座申込受付(学割あり)
- ・名刺作成

パティネ・スポーツ

取扱商品

- ・スポーツウェア(10～20%引き、一部例外あり)
- ・スポーツ用品(10～20%引き、一部例外あり)
- ・ソフィアマーク入りウェア(値引き不可の商品あり)



コンビニエンスストア セブン-イレブン

(12号館地下1階)

営業時間

平日	8:00～19:30
無休(*)	土曜日 8:00～19:30
	日曜日・祝日 9:00～18:00

*年末年始及び全館停電日(年2回)を除く春期、夏期、冬期休暇中の営業時間は変更になります。
*食事等ができるコミュニケーションスペースを併設しています。
*コロナ感染対策により変更となる場合があります。
*営業時間の変更がある場合は、Loyola掲示板に掲載されます。

(株)ソフィア キャンパスサポート

(事務所は13号館2階)

学校法人上智学院100%出資 事業会社が展開するサービス

- ・各種飲料自動販売機管理(つり銭切れ等対応)
- ・学生マンション・学生会館紹介
- ・卒業衣装紹介・振袖
- ・自動車教習所紹介
- ・写真BOX管理(キャンパスストア前)
- ・就職用/卒業記念用写真撮影紹介(撮影は特設場所)
- ・リクルートスーツ紹介
- ・引越し・不用品買取業者紹介
- ・プライベートな旅行時の海外旅行保険他、損害保険各種取扱い
- ・レンタカー紹介
- ・各種講座紹介・受付
- ・合宿施設紹介

詳しくは当社WEBサイトをご覧ください。http://www.sophia-cs.co.jp

食堂

校内の食堂は、すべてセルフサービスとなっています。食事後、食器類は返却場所に戻してください。

店舗名	場所
2号館学生食堂	2号館5階
2号館ラウンジ(SUBWAY)	2号館5階
S-CAFÉ(テイクアウトのみ)	6号館1階
9-CAFÉ	9号館地下1階
11号館ラウンジ	11号館地下1階
東京ハラルデリ&カフェ	ホフマン・ホール4階

*営業時間については Loyola に掲示されています。

*目白聖母キャンパスでは、週に1回(学期によって曜日変動)、1号館地下1階学生ラウンジで、スワンベーカーリーによるパンの販売を行っています。販売時間は、昼休みの時間のみです。

祈りの部屋

(11号館1階)

本学では、学生・教職員の国籍・文化・宗教などの更なる多様化に対応するための施策の一環として、学生や教職員が祈りを捧げるための部屋をキャンパス内(11号館1階108室)に開設しています。利用を希望する学生は学生センター(2号館1階⑨番窓口)で登録手続をしてください。利用に関するご案内は、下記WEBサイトで確認することができます。

<https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/studentsupport/inori/>

なお、ムスリムの学生や教職員の食生活もサポートすべく、ハラルフード専門食堂「東京ハラルデリ&カフェ」がホフマン・ホール4階にあります。



6号館(ソフィアタワー)

1階展示コーナー

6号館(ソフィアタワー)1階の展示コーナーは、麹町大通りから上智学院の「過去(歴史)・現在(今)・未来」をつなぐ緩やかな「道」をイメージしてデザインされています。常設展示では、本学の設立母体であるイエズス会と上智大学の設立について紹介しています。大小2か所の展示スペースでは、年2~3回、本学の学術的・文化的・国際的な取り組みについて紹介する企画展を開催しています。また、本学の創設前史からの大型年表、上智の「今」を発信する4台のモニター、そして教員の研究業績や学生の活動など最新のトピックスを智恵の実に見立てて紹介する「智恵の樹」なども配置されています。

詳しくは、ソフィア・アーカイブズの下記WEBサイトをご覧ください。最新ニュース、スタッフのブログ等もご案内しています。

<https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/archives/>

ウェルネスセンター (健康支援)

(ホフマン・ホール2階)

定期健康診断のほか健康上のさまざまな相談や応急処置、病院の紹介等を行っています。保険診療や薬の処方はありませんが、学校医による内科相談や禁煙相談、精神科医師による心の健康相談、また、年に数回専門医による相談も行っています。いずれも予約制です。ウェルネスセンターで知り得た情報は法律によって固く守られていますので、安心して相談してください。

(注1)変更になる場合があります。
(注2)和文は証明書自動発行機(2号館4階)を利用してください。

内容	曜日・時間
内科相談	【予約制】火・金 9:30～11:30、13:00～16:00 (注1)
心の健康相談	【予約制】月～金 12:30～16:30 (注1)
専門保健相談	年数回。Loyola 掲示板でご案内します。
応急処置	月～金 9:30～17:00 応急処置は昼休み(11:30～12:30)も対応します。
健康相談・病院紹介	月～金 9:30～11:30、12:30～17:00
健康診断証明書(英文)	月～金 9:30～11:30、12:30～17:00 (注2)

トレーニングルーム

(ホフマン・ホール1階)

開館時間

月～土	8:00～21:00
日	9:00～19:00

※女性専用時間、利用不可日は、Loyola ダウンロードセンターに掲示の台帳をご確認ください。



利用にあたって

- ・事前に所定のトレーニングルーム講習会を受講し、受講後に発行される利用許可証を携行しなければなりません。(学生証も併せて携行してください。)
- ・利用についてはLoyolaダウンロードセンターの学生センター(課外活動)ホフマン・ホール トレーニングルーム利用申請をご確認ください。
- ・不明な点がある場合は、2号館1階学生センター⑨番窓口(課外活動)までお問い合わせください。

プール

(体育館 地下1階)

体育館地下には、年間を通して泳げる温水プールがあります。プール前の受付で学生証を提示し、利用料金(200円/回)を支払い利用してください。11枚つづりの回数券(2000円)もあります。



一般開放時間

月～金	12:00～15:00、17:00～18:50
土	12:00～14:00
日・祝	休館

*変更になる場合がありますので、体育館入口の掲示板で最新情報を確認してください。

学生相談総合案内

大学生活は、高校までの生活と大きく変わります。自分自身で授業を選ぶことから始まり、日本全国また世界各地から集まった学生とともに学びます。自由で、成長の機会がたくさんある時期ですが、時には思いがけない問題に直面するかもしれません。学内ではみなさんの相談に応じて、さまざまな対応を行っています。プライバシーは守られますので、ひとりで抱え込まずに、気軽に相談してみましょう。

学生センター

学生センター職員からのメッセージ

大学では学業に加えて留学・部活動・ボランティアなどさまざまな経験をし、豊かな学生生活を送ってほしいと願っています。学生センターでは、奨学金・課外活動・寮・ボランティア活動などの質問や相談を受け付けています。みなさんの事情に寄り添って学生センターの職員がサポートしますので、気軽に相談に来てください。



奨学金、課外活動、寮、ボランティア活動に関する
質問・相談

場所 | 2号館1階

窓口時間 | 月～金曜日

10:00～11:30、12:30～15:30

* 授業期間外は12:30～15:30

キャリアセンター

キャリアアドバイザーからのメッセージ

就職や進路に関するさまざまな質問、相談を受け付けています。就職活動年次生だけではなく、低学年生も相談に来ています。目指す職業がある方はもちろん、どのような進路があるのか知りたい方もぜひ相談にお越しくください。相談することで、新しい情報や視点が得られたり、自分の考えが明確になったりします。気軽に利用してみましょう。



就職や進路に関するさまざまな
質問・相談ができます。

場所 | 2号館1階

窓口時間 | 月～金曜日10:00～16:30

* 11:30～12:30は窓口対応は行いません。

* 授業期間外は時間を変更することがあります。

* 個別相談は予約制(1回40分)、

web キャリアセンターから(Loyola >就職・

キャリア支援> web キャリアセンターはこちらから>目的別に探す>個別相談を予約する)

ウェルネスセンター (健康支援)

看護師からのメッセージ

学生生活を送るうえで、体調や心身の健康について相談したいときや病院を紹介してほしいときは、ウェルネスセンターへご相談ください。ウェルネスセンターでは保険診療や薬の処方はありませんが、看護師のほか内科医師や精神科医師に相談することができます。医師の面談は予約制ですので、電話が窓口で予約をお取りください。



内科相談、心の健康相談、健康相談、病院紹介

場所 | ホフマン・ホール2階
電話番号 | 03-3238-3394
窓口時間 | 月～金曜日
9:30～11:30、12:30～17:00

カウンセリング サービス

カウンセラーからのメッセージ

カウンセリングサービスは、みなさんの学生生活や自分自身についてなど、直面している課題に、心理学的側面からアプローチをしながら、公認心理師・臨床心理士と一緒に考えていく場所です。困りごとを自分で解決する力と同じくらい、誰かと相談しながら新たな気付きや視点を取り入れていくことも必要です。悩みに大きい小さいはありません。気持ちが落ち込む、新しい環境になじめない、戸惑いを感じる、誰に相談していいかわからない、学業や人間関係、就職活動のための自己理解、不安・緊張との付き合い方など、どのような内容でも相談できます。大学生活は長いようであつという間に過ぎていきます。自分について振り返ったり、心の整理の時間を持つことも成長につながります。今までのやり方で切り抜けられない時は、遠慮せずにカウンセリングサービスを利用してください。



カウンセリング、ワークショップ・セミナー

場所 | 10号館3階
電話番号 | 03-3238-3559
窓口時間 | 9:30～11:30、13:00～16:30*予約制
対応言語 | 日本語、英語、中国語

手続・届出・交付物

学生証

学生証は、上智大学の学生であることを証明するものです。

請求のあったときはいつでも提示できるよう常に携帯してください。

※2024年度より、学生証はIC／磁気併用のカードに切り替わります。詳細はLoyola
掲示を確認してください。

提示が必要なとき

1. 試験を受けるとき
2. 証明書や学割証を取得するため、証明書自動発行機を利用するとき
3. 本学図書館に入館するとき、図書の貸し出し等のサービスを受けるとき
4. 通学定期券を購入するとき
5. 通学定期券や学割で乗車船し、係員の要請があったとき
6. 奨学金の出願・問合せや学生金庫(無利子の緊急少額貸付)の申込をするとき
7. 学内窓口で各種申請、提出、問い合わせ等をするとき
8. オンデマンドプリンタ(どこでもプリント)を利用するとき(2024年9月以降)
9. その他、本学教職員から提示を求められたとき

在籍確認シールについて

在籍確認シール[※]は通学定期券を購入するためのものです。学生番号・氏名・現住所・通学区間を記載の上、利用してください。2024年度より、在籍確認シールを在学中に一度提示すれば、卒業までの間、継続定期券を購入できるようになりました。通学区間を変更した場合や通学定期券発行控欄が足りなくなった場合は、在籍確認シールを入手の上、各自、貼り替えてください。

※JR等の交通機関等では「通学証明書」の提出が求められますが、在籍確認シールは「通学証明書」に代わるものです。

記載事項の変更

学生証の記載事項に誤りがあったり、改姓名等で記載事項に変更が生じたりした場合は、直ちに学事センター(学籍)(看護学科生・助産学専攻科生は目白聖母キャンパス事務センター窓口でも可)窓口へ申し出てください。

紛失・破損、または盗難にあったとき

学生証は大切なものなので、取り扱いには十分注意してください。万一紛失したり盗難にあったりしたときは、悪用される恐れがありますので、最寄りの警察署または交番に届け出てください。

再発行が必要なときは、学事センター(学籍)窓口備え付けの「学生証再発行願」に必要な事項を記入して窓口へ申し込んでください。(再発行手数料2,000円、即日発行)

各種証明書

各種証明書は、証明書自動発行機(在学生のみ)で交付されるものと、申込票に手数料分の証紙を貼付して発行部署に申請するものがあります。

証明書自動発行機

種類	手数料
在学証明書(和文・英文)	200円
成績証明書(和文・英文)	200円
卒業見込証明書(和文・英文)	200円
健康診断証明書(和文)	300円
学割証	無料

設置場所 | 2号館4階
目白聖母キャンパス1号館1階
稼働時間 | 月～金曜日9:00～17:00

窓口申込

それぞれの発行部署に備え付けの申込用紙に記入したら、証紙販売機*
で必要金額分の証紙を購入し、所定の場所に貼付して申し込んでください。

種類	申請部署	手数料	作成日数
教員免許状取得見込証明書	教職・学芸員 課程センター	400円	業務日3日後発行
在留資格変更及び 在留期間 更新許可申請に係る証明書	学事センター (学籍・証明書)	200円	
授業料等納付金納入証明書		300円	
学生証再発行		2,000円	
実習用通学証明書	学生センター (学生生活支援)	一鉄道会社ごと 300円(注1)	申込から発行まで1ヶ月を 要する場合がある(注2)
奨学金受給証明書	学生センター (経済支援)	300円	4～7日
健康診断証明書(英文) 本学所定用紙に限る	ウェルネスセンター (健康支援)	500円	即日(即日発行できない 場合もある)

*証紙販売機
設置場所 | 学事センター内
稼働時間 | 窓口事務取扱時間と同じ
(注1)必修科目履修に係る通学証明書の場合、無料。
(注2)看護学科生及び助産学専攻科生は目白聖母キャンパス事務センターにお問い合わせください。

学割証

学割証は、JR線を片道100kmを越えて乗車するときに使用でき、普通乗車券が2割引になります。

学割証の発行について

原則として以下の場合に限り発行します。

- (1) 帰省 (2) 正課教育 (3) 課外活動 (4) 就職・受験
- (5) 見学 (6) 傷病治療 (7) 保護者旅行随伴

・学割証は、証明書自動発行機で発行しています(p.23参照)。

・交付枚数は1度に2枚までです。

・有効期間は発行日から3ヶ月間です。

・1枚の学割証で「片道」以外に「往復」・「連続」・「周遊」の乗車券も購入できます。

注意事項

・学割証は学割証記載の本人以外には使用できません。

・学割証を他人に譲ったり、他人からもらったりすることは犯罪行為です。有効期限が切れた学割証や、もらった学割証を使用した場合、追徴金が課せられるほか、全学生の学割証発行が停止になることもあります。上智大学生としての自覚を持ち、不正行為は絶対に行わないでください。

団体旅行申込書 許可願

教職員が引率する団体で学生が8名以上の場合、鉄道会社の学生団体の割引(普通乗車券が5割引)を利用することができます。鉄道会社指定の団体旅行申込書を添えて、乗車日の1か月前までに団体旅行申込書許可願を学生センター又は目白聖母キャンパス事務センターに提出してください。

通学定期券

通学定期券は、現住所の最寄り駅から大学の最寄り駅まで、最も経済的な経路による区間で、通学を目的とする場合に限り購入できます。

*最寄り駅の窓口で申込用紙を記入し、学生証を添えて購入してください。なお、学生証の裏面には在籍確認シールを貼付し、学生番号・氏名・現住所・通学区間を記入しておく必要があります。通学区間が適正でないと購入できないので注意してください。

学費の請求と 納入期限

学費(授業料等納付金)を期日までに納付しないと退学になります。また、一旦納入した学費は返還しません。詳細はWEBサイトをご覧ください。

問合せ先:2号館1階学事センター(学費)窓口

学生教育研究 災害傷害保険

この保険は、国内外における教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被った場合の補償救済措置として適用されるもので、本学生は入学時に全員加入することになっています。

教育研究活動中の事故とは、正課中(体育実技等)、学校行事中、課外活動中(大学に事前に届出があるもの)、通学中、その他学校施設内にいる間に起こったものです。



学籍

休学

休学とは、病気、その他のやむを得ない理由で、大学の学業から長期にわたって離れることです。休学期間は1クォーター単位で連続で2年、通算して4年を超えることはできません。休学すると4年間で卒業することはできませんので、くれぐれも慎重に考えてください。また、卒業要件を満たしていても、休学しているクォーターは卒業することはできません。休学の手続きは、所属学科長またはクラス主任と相談のうえ、所定の「休学願」を学事センター(学籍)窓口へ提出してください。疾病による休学の場合には、医師の診断書が必要です。また、経済的理由で休学せざるをえないときは、学生センターの窓口にも相談してください。休学願の提出期限については必ず履修要覧で確認してください。提出期限を過ぎると受け付けることができませんので注意してください。なお、休学時の学費は減額されます。学事センター(学費)窓口にお問い合わせください。

復学

許可を受けた休学期間が満了したときは自動的に復学となります。ただし、疾病により休学した場合は、所定の「復学届」に医師の診断書を添付し、学事センター(学籍)窓口へ提出してください。また、一旦許可を受けた休学または留学期間を短縮する場合も所定の「復学届」の提出が必要となります。

停学

試験に際し不正行為を行ったとき、あるいは本学学生としてその本分に反した行為を行ったときは、停学のみならず退学を含む厳しい処分が行われます。(停学処分を受けると休学の場合と同じく4年間で卒業することはできません。)

退学

退学には自主退学と退学を命ぜられるものと2種類あります。

*自主退学

事情により自主退学するときは、事前に所属学科長またはクラス主任と相談することが必要です。所定の「退学願」に学生証を添付し、学事センター(学籍)窓口へ提出してください。退学願提出にあたっては、履修要覧やLoyolaのダウンロードセンター(学籍)の記入上の注意を事前によく確認してください。

*退学を命ぜられるもの

1. 休学期間を除いた在学期間が8年を満たした者。(学則38条)
2. 連続する2年間において、学部・学科が指定する科目を含む合計32単位以上を修得できなかった者。(学則40条)
3. 定められた授業料等納付金を所定の期日までに納入しなかった者。(学則64条)
4. その他(学則60条、61条)

目白聖母キャンパス について

看護学科生及び助産学専攻科生は、学籍に関する以下の書類について、目白聖母キャンパス事務センターで受け取りおよび提出をすることができます。

- ・「休学願」「復学届」「退学願」「留学願（一般留学）」
- ・「氏名変更届」「保証人変更届」

転部・転科

次の条件を満たす者は転部科試験に出願することができます。1. 出願時に休学期間を除き、4学期(8クォーター)以上在学の者(4学期目在学中の者を含む)。2. 修得済みの語学科目(必修のみ)および全学共通科目(2013年次生以前は全学共通科目のみ)のGPAが、2.6(小数第2位切り捨て)以上である者。3. 志望先の定める条件を満たしていること。4. 編入学者及び再入学者以外の者。

卒業

修業年限(特別な定めがある場合を除き休学・停学期間を除いて4年間に在学すること)を満たし、卒業に必要な所定の授業科目の単位を修得した者については、教授会の議を経て学長が認定を行い卒業となります。

また、卒業要件を満たしていても、休学しているクォーターは卒業することができません。卒業者の発表は、3月卒業者は3月中旬、9月卒業者は9月中旬に行います。

在学継続

4年間で卒業に必要な所定の単位を修得できないと在学継続となります。また、所定の単位を修得していても、休学あるいは停学期間がある者は、4年間で卒業することはできません。

対象者には、有効期限を延長した学生証を、学期末頃に学生本人住所宛に郵送します。

再入学

本学を退学した者が以前在籍していた学部・学科に再び入学することを再入学といいます。ただし、次の者は出願できません。1. 在学期間満了(8年間に在籍)で退学した者。2. 再入学後再び退学した者。

住所変更

本人または保証人の住所が変わったときは、Loyolaの「学生住所変更」メニューから変更してください。本人の住所変更の場合は、学生証裏面の「在籍確認シール」も貼り替えてください。

2 修学・学生生活支援

ACADEMIC AND STUDENT SUPPORT





グローバル教育・留学

上智大学では、大学で学ぶ専門知識を核に、外国語運用能力や関連するさまざまな知識を活用して、学生ひとりひとりが社会に共通する課題に多様な人と共に国境を越えて取り組むことができる「グローバル・コンピテンシー」を養い、将来グローバル化社会で幅広く活躍できる人となることを目指しています。グローバル教育センターでは、みなさんが参加できる異文化理解・対応能力や多角的なものの見方等に触れるさまざまな海外学修の機会や科目の提供、サポートを行っていますので、在学中にぜひ活用して、グローバルな学びにチャレンジしてみてください。

グローバル教育センタープログラム、サポート内容**①交換留学**

世界の約360校の交換留学協定校に交換留学生として1学期または1年留学します。留学中の授業料は上智大学のみへ支払い、留学先の授業料は免除されます。出発希望時期の約10か月前に学内選考があり、出願には成績や語学の要件もあるため、早めの準備が重要です。東南アジアで学ぶSAIMSや、中南米へ留学するLAP等の地域に特化した交換留学や、大学院生向けの交換留学制度もあります。

②海外短期語学講座・海外短期研修

休暇中に協定校等が主催する語学プログラムや、海外の名門大学での外国語を使用した専門内容を学ぶ研修。単位取得が可能です。短期語学講座は参加時の成績や語学の要件がないため、どなたでもチャレンジできますが、短期研修ではプログラムにより参加時に必要な語学要件や成績の基準があります。

③実践型プログラム

休暇中に海外各地で実施する、現地の実情を実践的に学ぶプログラムで、フィールドワークや国際貢献に興味のある方にお勧めです。出発前の事前講義で各テーマや渡航地域の理解を深めたいうえで渡航します。

④インターンシップ科目

2年次以上対象。休暇中に2~6週間、本学と協定のある国内外の実習先(グローバル企業、国際協力団体や報道機関等)で実施するインターンシップと、事前事後の講義受講で主体的に学び、グローバル社会での経験と学びを深めます。

⑤海外大学院への進学

海外の協定大学院等(コロンビア大学やジョージタウン大学等)に本学の推薦を受けて応募する海外大学院特別進学制度や、3年生終了後にスイスのGraduate Institute

にて2年間学び、合計5年間(または5.5年間)での学士、修士号の取得を目指す3+2プログラム等があります。

学期初めや募集開始前には、プログラムごとに説明会やガイダンスを実施しています。Loyolaの掲示板でスケジュールを確認のうえ参加してください。(Loyola>大学掲示板>留学関係)

⑥留学相談・留学カウンセリング

専門の留学カウンセラーによる個別相談(要予約)。大学の留学プログラムはもちろん、私費留学や計画が未定の場合など様々な留学に関する相談を受け付けています。在学生なら無料で利用できますので、大学WEBサイトから必ず予約してください。大学の留学制度のご質問、ご相談はグローバル教育センター窓口でも受け付けています(予約不要)。窓口時間内にご相談ください。

⑦大学指定の海外留学保険と危機管理サービス

大学主催の留学プログラムだけでなく、大学に届け出を提出して海外渡航する場合(一般留学、休学しての留学、学会参加や研究渡航、課外活動等)は、大学の指定する海外留学保険と危機管理サービスへの加入が必要です。加入案内はグローバル教育センター窓口で行っています。

⑧留学費用、奨学金

留学のための奨学金は、募集時期、要件が奨学金ごとに異なります。大学奨学金に加え、学外団体が募集するものもあります。学生が直接応募が可能な学外奨学金情報はLoyolaダウンロードセンターに掲載しています。

⑨キャンパス内での国際交流

上智大学では毎学期多くの交換留学生を受け入れており、学内でも国際交流の機会がたくさんあります。「交換留学生サポーター」は、来日した交換留学生に上智大学や日本での生活にスムーズに適応できるよう手助けをするボランティア活動です。その他、留学生と日本人学生の国際交流プログラムを企画するボランティア団体「GL-Net」もあります。

その他詳細は、グローバル教育センターで配布している留学ハンドブックや、WEBサイト、Loyolaダウンロードセンターをご覧ください。

GL-NET
X(旧Twitter):@GL_Net
Instagram:@ glnet_sophia

⑩公式SNSの活用

グローバル教育センターの運営するX(旧Twitter)、Instagramでは、留学プログラムや各種イベントの案内に加え、留学カウンセラーによる豆知識なども発信していますのでチェックしてみてください。なお、留学に関する相談は、2号館1階グローバル教育センター窓口または⑥留学カウンセラーまでお問い合わせください。

*グローバル教育センター
X(旧Twitter):@Sophia_Global
Instagram:@sophia_cged

2-02

経済支援

経済支援 (奨学金)

上智大学の奨学金には、①経済的条件により学業の継続に困難が生じた学生を支援するものと、②顕著な成績を取った学生の学業をさらに奨励するもの、の大きく分けて2種類の制度があります。みなさんの学業に対する旺盛な意欲を力強くサポートするものです。

募集・出願

募集内容はすべてLoyola 掲示板(詳細検索→カテゴリ1「学生生活」→カテゴリ2「奨学金」)に掲載します。

- ・手続き方法や期限を必ず守るようにしてください。
- ・出願する前に学生本人が自身の生活状況を把握し、家族ともよく相談してください。

Loyola 掲示板に加えて、奨学金の概要を以下で紹介しています。

「奨学金案内」冊子:学生センターで配付、又は下記WEBサイトに掲載しています。

- ・大学公式WEBサイト:ホーム→「奨学金」→「奨学金案内」

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/scholarship1/scholarship_0001/

相談窓口

学生センター経済支援担当⑩番窓口(2号館1階 03-3238-3523)

2-03

キャリア・就職支援

みなさん一人ひとりにはそれぞれに魅力と能力があります。それらを伸ばし可能性をひろげるためにも、キャリアセンターでは、みなさんに大学生活を力いっぱい過ごしてほしいと願っています。そのきっかけとなるプログラムの開催や、さまざまな情報提供を行っていますので、ぜひ活用してください。

キャリアセンターの支援内容

- ・就職ガイダンス、キャリア形成支援セミナーや講演の開催
- ・求人・インターンシップ情報の提供
- ・企業セミナー、合同企業説明会の開催
- ・WEB面接用個室(テレキューブ)の設置
- ・就職活動体験報告書の公開
- ・OB/OG情報の公開
- ・進路や就職に関する個別相談の受付
- ・新聞・参考図書・資料の設置

詳細の確認はこちらから

webキャリアセンターにてご確認ください。

(Loyola > 就職・キャリア支援 > webキャリアセンターはこちらから)

X(旧Twitter)やLINE、Instagramでもタイムリーなガイダンスなどの情報を配信しています。

X(旧Twitter) / Instagram: @Sophia_Career

LINE: @sophia_line

2-04

障がい学生支援

本学では、障がいのある学生が安心して学習や研究を進めることができるよう、障がいのある学生本人と建設的対話を行いながら、大学として可能な「合理的配慮」を提供します。

障がいのある 学生への支援

支援対象

上智大学に在籍する学生であって、障がいにより修学に必要な環境や情報を得ることに著しい制限がある学生を対象とします。基本的に、授業や実習、試験や大学行事等で大学が支援の必要性を認め、かつ提供できる範囲とします。

支援を通して目指すもの

大学生活だけでなく卒業後の生活においても必要となる3つの力を重視し、障がいのある学生が、大学での支援を通じてこれらの力を伸ばしていくことを目標としています。

- ①**援助要請力**:困ったときに相談し、必要な支援を求めることができるようになる。
- ②**自己理解力**:自信を深め、納得できる生き方を探るために、自分の得意なことや不得意なことを知る。
- ③**工夫する力**:自分でできることを増やすために、視点を変えたり、情報を収集したりし、自分なりに工夫する。

支援について

支援の内容は個々の状況によりさまざまです。手続きの詳細や支援例については、Web Piloti(当頁下部URL)をご参照ください。ご質問やご相談は下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

ウェルネスセンター 障がい学生支援担当

相談を希望する方は、メールで予約をお取りください。

with_others-co@sophia.ac.jp

* WEBサイト:<https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/soudan/specialneeds/>

* なお巻末には、キャンパス内のアクセシビリティマップを掲載しています。

学生生活の基本が学問・研究への取り組みであることは言うまでもありませんが、学部学科・学年を越えた集団行動・生活を通じて、協調性、自主性、判断力、指導力等が養われ、豊かな人間力向上に役立つものとなるでしょう。

各種手続

課外活動団体として大学に登録するためには、毎年4月または10月に各課外活動団体が所定の手続きをしなければなりません。（*新たに課外活動団体をつくりたいときも同様です。）説明会の詳細および課外活動に必要な各種手続きについてはLoyola 掲示板でお知らせしますので、必ず確認してください。なお、大学から課外活動団体への連絡事項についても、Loyola 掲示板でお知らせします。重要な連絡が含まれますので、必ず毎日確認するようお願いします。不明な点がある場合は、2号館1階学生センター⑨番窓口（課外活動）(03-3238-3525)までお問い合わせください。

課外活動時間

学内での課外活動時間は次のとおりです。

後片付けも含め時間内に終了しなければなりません。

月～土:8:00～21:00まで

日・祝・大学の休業日:9:00～19:00まで

学内利用施設の開放時間は、一部これとは異なるため、Loyola で確認してください。

ボランティア活動

ボランティア活動に興味・関心がある学生は、大学のボランティア支援窓口:2号館1階学生センター⑧番窓口（ボランティア・ビューロー）(03-3238-3525)までお問い合わせください。

ボランティア・ビューローでは、大学の教育理念である「他者のために、他者とともに」という人間教育の一環として、学生のボランティア活動についてのサポートをしています。上智大学には国内外で活動を展開するボランティア系の課外活動団体や個人的に活動をしている学生・教職員が多くいます。また、大学が位置する千代田区の地域のみならずとも協力関係があります。キャンパス周辺での活動から、日本各地で発生している自然災害への復興支援活動まで、幅広い情報の提供や活動記録の発信などを行っています。

* FIND SOPHIA: <https://findsophia.jp/volunteer/>

* Web Piloti: <https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/volunteer/>

* X (旧Twitter) : <https://twitter.com/sophiavolante>







3 注意事項 安全と安心のための心得

PRECAUTIONS Safety & Security Awareness

キャンパスルール

喫煙

本学は、学生のみならず来校される方々の健康増進を目指し、キャンパスの禁煙化に向けて喫煙マナーの向上や健康被害に関する啓発活動を積極的に行っています。また、千代田区は区内全域が路上禁煙地区に指定されていますので留意してください。

携帯電話の使用

教室や図書館、コンピュータールーム等においては周囲の迷惑になりますので、携帯電話による通話はしないでください。なお、教室廊下等のコンセントを使用した携帯電話の充電も禁止です。特に教室のAV機器電源を抜くことは、AV機器の故障の原因となり、災害時の放送も聞こえなくなるので厳禁です。

車両通学の禁止

本学では、車両(自動車、オートバイ、自転車)による通学は禁止しています。また、大学構内への車両の乗り入れはできません。なお、大学周辺の路上は全面駐車・駐輪禁止です。放置された車両は危険で、通行の妨げになるだけでなく、周辺住民の迷惑になりますので違法駐車・駐輪は絶対にしないでください。

ゴミの分別

大学構内には可燃物(紙類)、不燃物(カン・ビン)、不燃物(廃プラスチック)、ペットボトル専用の4種類のゴミ箱が設置されています。ゴミは放置しないで、分別を徹底し、環境への配慮と学内美化の推進に協力してください。

ポスターや チラシ

学内にポスターやチラシを貼ったり、拡声器等で情宣活動をしったりすることは、学内の課外活動団体が届出をしている場合のみ許可されます。上記のような行為が、学外者や不審な人物・団体によって行われているのを見かけたときは、学生センターまで連絡してください。

呼び出し・ 照会

電話による学生の呼び出しや伝言には、特別な事情のない限り応じていません。また、外部からの学生の在籍や住所・電話番号等に関する問い合わせにも、個人情報の保護のため、特別な場合を除き一切応じていません。

点字表示の保護

学内には、要所に点字ブロック(屋外通路等)、点字サイン(エレベータ等)が据え付けられています。点字ブロックの上に荷物を置いたり、点字サインを不用意に傷つけないよう、保護に努めてください。

3-02

防犯

盗難に注意

図書館や更衣室などに荷物を置いたまま離れている間に盗難の被害を受ける場合があります。日頃からのちょっとした用心や心構えが盗難防止につながりますので、自分の持ち物の管理には十分注意してください。

被害に遭わないために

1. 貴重品は必ず携帯する。
2. 所持品から目を離さない。短時間であっても放置しない。
3. カードの暗証番号には安易にわかるものを設定しない。
4. 施錠管理を徹底する(特にホフマン・ホールサークル用小会議室)。

被害の事例

1. 食堂で席取りのためにカバンを置き、財布だけ持って席を離れた時にカバンを盗まれた。
2. 教室や図書館で机に荷物を置き、ほんの2、3分席をたった間に財布を抜き取られた。
3. 図書館の閲覧席で、居眠りをしている間に荷物がなくなっていた。
4. 更衣室に荷物を置いたまま体育館で練習していたら、財布から現金を抜き取られた。
5. 教室でサークル活動中、廊下に置いていた荷物がなくなった。
6. 部室や研究室を数分無人にした隙に侵入され、財布を盗まれた。

盗難に遭った場合

学生センター、または目白聖母キャンパス事務センターに「被害届」を提出してください。被害が現金やカードなどの貴重品の場合は、直ちに交番や銀行等にも届け出てください。また、盗難に遭った物やその一部が拾得物として総務局環境整備グループ(2号館1階)または、目白聖母キャンパス事務センターに届けられていることもありますので確認してください。

なお、学内で不審者を見かけた場合は、正門守衛所または学生センター、目白聖母キャンパスの場合は、守衛室、または事務センターに連絡してください。

学内でケガをした場合

ウェルネスセンター(健康支援)では、応急処置や病院の紹介等を受けることができます。詳しくはp.19を参照してください。また、学生教育研究災害傷害保険が適用される可能性がありますので、速やかに学生センターへ報告してください。

ケガ・急病等の**緊急対応マニュアル****キャンパス内でケガ人や急病人を見つけたら****【手順】**

- 1 一人で対応せず、まずは周りに助けを求めましょう。ウェルネスセンター(健康支援)(03-3238-3394)に連絡して応急対応を依頼します。意識がない等の場合は、正門守衛所(03-3238-3000)*に連絡して119番に通報してもらいましょう。
*目白聖母キャンパスの場合:守衛所(03-3950-6139)あるいは目白聖母キャンパス事務センター(03-3950-6151)
- 2-1 課外活動中に発生した場合は、救急車(又はタクシー)に課外活動団体の責任者が同乗し、ケガ人に付き添ってください。(現場にいる教職員が同乗する場合があります。)
- 2-2 課外活動団体の責任者から、急病人又はケガ人の家族あるいは保証人に連絡してください。(1)容態等の状態(2)搬送先の病院等
- 3 事故後、ケガ人本人(ケガの状態によっては課外活動団体の責任者)は、学生センター窓口までお越しください。所定の用紙で事故内容等の必要事項を報告してもらいます。

コロナ禍における一次救命処置

心肺蘇生にはエアロゾル(ウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気)を発生させる可能性があるため、すべての心肺停止傷病者に感染の疑いがあるものとして対応しましょう。

1. 安全な場所か確認
2. 意識があるか確認 ※顔を近づけないこと
3. 意識がない場合には、周囲にAEDの手配と正門守衛所に連絡を依頼
4. 呼吸の確認 ※顔を近づけないこと
正常な呼吸がなければ胸骨圧迫を開始する
5. 胸骨圧迫 エアロゾルの飛散を防ぐため開始前にハンカチやタオルなどを傷病者の鼻と口にかぶせる。マスクや衣類などでも代用できる
6. 人工呼吸は行わず、1分間に100～120回のテンポで胸骨圧迫を30回以上続ける
7. AEDが到着したら素早く取り付け、音声ガイドの指示に従って操作する

AED

AEDは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になったとき、心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。AEDは音声ガイドで操作方法を案内してくれますので、指示に従えば誰でも使用することができます。

設置場所

四谷キャンパス、目白聖母キャンパスには以下の場所にAEDが設置してあります。四谷キャンパス:①正門守衛所 ②北門守衛所 ③南門守衛所④体育館管理室(地下1階)⑤図書館受付(1階)⑥ウェルネスセンター(健康支援)(ホフマン・ホール2階)⑦真田堀運動場管理人室/目白聖母キャンパス:①守衛室 ②目白聖母キャンパス事務センター前エントランスホール(1号館)

注意事項 安全と安心のための心得

ここに記載していない事項についても、大学生、特に上智大学の学生として良識ある行動をとりましょう。

飲酒

お酒を飲む際、短時間での多量の飲酒(イッキ飲み等)により急性アルコール中毒になり、救急車で病院に運ばれるケースが多々あります。急性アルコール中毒になると吐き気、言語障害などの症状をおこすだけでなく、意識喪失から死に至る場合もあります。お酒の酔い方には個人差がありますので、自分の体質や体調をよく理解し、まわりから勧められても無理をしないで断りましょう。特に新入生歓迎会や合宿などのイベント時においては一層の注意をしてください。

20歳未満の人の飲酒・飲酒の強制について

20歳未満の人が飲酒すること・20歳未満の人に飲酒をすすめることはもちろん、それを看過することも重大な違法行為です。また、相手が20歳未満の人がどうかにかかわらず、飲酒の強制はハラスメントであり、許されないことです。本学はこのような行為に対して厳正に対処します。

ドラッグ

薬物を始めるきっかけは、繁華街で誘われて、あるいは友人に勧められてというものが多くありますが、一度くらいなら、と興味本位で始めると取り返しのつかないことになります。薬物使用は、薬物依存、急性中毒、心身の後遺障害など、脳と心を蝕む大きな危険をはらんでいます。薬物乱用の害は半永久的に続き、治療を行っても完全には回復しません。また昨今、新聞報道等で知られているように、危険ドラッグと呼ばれる薬物を使用して、救急車で搬送されたり、車を運転して死亡事故を起こしたりする事件が頻発しています。大切な人生を棒に振ることのないよう、誘いはきっぱりと断りましょう。本学は、学生が決して禁止薬物に関わることをしないよう強く要請し、このような行為に対して厳罰をもって臨みます。

学生ローン・クレジット

消費者金融や学生ローンを安易に利用してしまう学生がありますが、利息が利息を生んで多額の借金になり、学生生活を破綻させることとなりますので十分に注意してください。クレジットカードは現金がなくても商品が購入できるので非常に便利です。しかし、借金をしていることには変わりありませんので、利用の際は返済についてよく考えてください。

ソーシャルメディア

(LINE、Instagram、X(旧Twitter)、Facebookなどの利用時)

ソーシャルメディアは、技術の進歩と共に大変便利なツールになりました。その一方で、安易に扱うと、思わぬ結果を招きかねません。いったんWEB上に投稿された記事や画像は、削除したとしても履歴は残り、投稿者の意思に反して悪用されたり、一人歩きする場合があります。情報を発信する際には、それが他人にどう受け取られるか、その情報が将来の自分や就職等の進路にどのように関わるか、ということまで慎重に考える必要があります。

被害者にならないために

有料サイトの利用	有料サイトは利用規約をよく確認し、料金体系を理解した上で利用してください。また、請求が来たら、支払い義務があるかどうかよく確認しましょう。
ワンクリック詐欺	WEBサイト上のリンクや画像等をクリックしただけで勝手に登録され、利用料金を請求されることがあります。たとえIPアドレス等が登録されても、そこから氏名や連絡先などの個人情報が判明することはありません。身に覚えのない請求は原則として無視してください。
フィッシング詐欺	実在のクレジット会社や銀行になりすまして案内メールを送り、暗証番号などを盗み出す手口です。メール本文中のリンクをクリックすると、フィッシングサイトに誘導される危険性があります。電話や公式WEBサイトで確認しましょう。
個人情報の公開によるトラブル	個人情報の公開は思わぬトラブルを引き起こすことがあります。自分自身の情報であっても、むやみな公開は控えましょう。実名や年齢、所属など、個人が特定できる情報を公開する場合には、ネット上の言動にいつそう注意してください。脅しや嫌がらせを受けた例があります。
ストーカー被害	大学名、使用している駅の名前、旅行日程や宿泊先など、公開することによりストーキングされる恐れのある情報は公開を控えてください。

加害者にならないために

他人の権利侵害	他人の名誉を傷つけるような発言や他人の個人情報の公開は厳に慎んでください。また、自分の公開している情報が他人の著作権や肖像権、プライバシーを侵害していないか注意することも大切です。裁判に発展した例もあります。
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

ブラックバイト

アルバイトにおいて学生身分でありながら、正社員並みに働かされることによって学業に支障をきたしたり、シフトを一方的に決められることによって授業や課外活動に参加できなくなってしまったりするなど、労働基準法に違反するケースが増えてきています。労働環境や条件に疑問を感じたら、無料相談窓口に相談してみましょう。

労働条件相談ほっとライン:0120-811-610

悪徳商法・ 投資勧誘詐欺

近年、若者を狙った悪質商法に関連するトラブルが増えています。また、インターネット等を悪用した新種の商法も登場し、ますます手口が巧妙になってきています。2022年度からは成年年齢が18歳に引き下げられたため、たとえ1年生であっても、社会的な責任を問われる加害者になる可能性があります。見知らぬ人物や集まり等からの甘い言葉には、十分に注意をしてください。代表的な例に以下のようなものがあります。

キャッチセールス

路上や大型書店の店頭で声をかけ、映画の会員権等を売りつけます。

例:エステティックサロン、映画、旅行、化粧品など

霊感・開運商法

街で「手相を見ましょうか」など声をかけ、手相を見ながら「先祖の霊が成仏していません。ご家族に病人がいるのではありませんか？」などと相手を不安におとし入れて、高額な商品を購入させます。例:壺、印鑑セットなど

アポイントメントセールス／電話勧誘販売

「当選したので景品を取りに来るように」「特別優遇に該当するので来て欲しい」などはがきや電話で呼び出し、英会話教材等の契約をさせます。

例:学習教材、資格講座、アクセサリ、会員権など

マルチ商法・投資勧誘詐欺

「入会するには入会金が必要だが、友人を紹介すれば紹介手数料が入り、すぐに儲けられる」等、「いい話」として紹介されますが、実際は負担の方が大きく、人間関係にも悪影響を及ぼすものがほとんどです。

例:浄水器、寝具、洗剤、健康食品、化粧品、FX、仮想通貨、荷受代行など

国民生活センターWEBサイト「若者向け注意喚起シリーズ」

http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/wakamono.html

自己啓発セミナー・オンラインサロン

「人生で成功する」「今の自分をより良く変える」ことを目的としたセミナー。高額な参加料や成功哲学教材を販売され、受講後には勧誘活動をさせられます。

トラブル防止の対策

- ・見知らぬ人からの呼び出しや路上でのアンケート・勧誘には応じない。
- ・むやみに住所・氏名・電話番号・パソコン／携帯電話のメールアドレスを教えない。
- ・曖昧な返事はしないで、いらぬときはきっぱり断る。
- ・相手のペースに巻き込まれないよう、スキを与えない。
- ・うかつに署名・押印をしない。
- ・契約はその場でせず、家族・友人等に相談のうえ慎重に判断する。
- ・契約するときには、納得できるまで説明を聞き、契約書の内容を十分確認する。

クーリング・オフ制度

セールスマンの巧みな言葉に乗せられてうっかり契約してしまった時に、申し込みの撤回や契約の解除ができる制度です。契約した日を含めて、訪問販売(キャッチセールスやアポイントメントセールスを含む)や電話勧誘販売の場合は8日以内、マルチ商法の場合は20日以内に、内容証明郵便や配達記録(コピーをとっておくこと)で相手先に解約通知を出してください(当日消印有効)。

悪質商法による被害や商品事故の苦情などの相談窓口

- * 東京都消費生活総合センター(飯田橋) Tel. 03-3235-1155
- * 千代田区消費生活センター 相談専用電話 Tel. 03-5211-4314
- * 国民生活センター 消費生活相談 Tel. 03-3446-0999
国民生活センターWEBサイト <http://www.kokusen.go.jp/>

カルト団体の勧誘

いくつかのカルト団体に関するトラブルが大きな社会問題になっており、最近上智大学内でも同様のケースが報告されています。洗脳されてさまざまな活動をさせられたり、多額の献金を要求されたりするケースもありますので、貴重な学生生活を無駄にしないよう十分な注意が必要です。また、最近ではインターネット(SNSなど)で勧誘を行っている事例も報告されています。上智大学内では、そのような勧誘活動は一切禁止されています。大学構内で勧誘されたり、勧誘しているところを見かけたりした場合には、直ちに正門守衛所(03-3238-3000)または学生センター(03-3238-3525)に連絡してください。

さまざまな勧誘方法

スポーツやボランティアのサークルを装った勧誘	スポーツやボランティアのサークルと偽り、宗教団体であることを隠して勧誘した団体が宗教の話を始めたら要注意です。
平和を考える会や自己啓発セミナーを装った勧誘	正当な宗教サークルは名前を詐称しません。真面目な会合を装い、勉強会と称してビデオなどで洗脳します。特に拘束時間が長いものには注意してください。
街頭勧誘	[アンケートに答えてください][手相の勉強をしています]等と誘い、高額な商品の購入をすすめ、団体に引き込もうとします。
その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「学食はどこにありますか？」などと声をかけ、そこから色々な質問をして仲良くなろうとし、個人情報聞き出ししたり、会合に誘ったりしてくる。 2. いろいろなテーマを設け、「・・・に関するゼミに参加してみませんか？」と声をかけ、個人情報(名前や電話番号など)をアンケート用紙のようなものに記入させる。 3. スポーツ(テニス等)のグループと称し、「今度大会があるんだけど参加しませんか？」と声をかけ、個人情報(名前や電話番号など)を聞き出す。 4. 「アルバイトしてくれる学生を探しているんですが・・・」と声をかけ、個人情報(名前や電話番号など)を聞き出す。 5. 「一緒に歌をうたいましょう。いろんな人と交流できます。」と声をかけ、個人情報(名前や電話番号など)を聞き出す。 6. インターネット上(SNSなどで)、「楽しいサークルに参加している」などと興味を起こさせ、団体の会合に参加させる。

カルト教団の特徴

- ・ 宗教団体であることを隠す、恐怖を抱かせて勧誘するなど、勧誘の方法が正当でない。
- ・ 教祖や教団組織に盲従させ、教団組織の外の世界を極端に悪く言う。
- ・ 信者の過去や人間関係を否定し、家族や友人から遠ざけようとする。
- ・ 異常に厳しい生活上の決まりがあり、信者の個性を尊重しない。
- ・ 外部からの情報を規制する、又は否定する。
- ・ 伝統的宗教を極端に軽蔑している。

もしおかしかったら

- ・ 個人情報(名前・電話番号・住所・メールアドレス・SNSアカウントなど)を絶対に教えてはいけません。
- ・ はっきり断りましょう。その宗教がよいものだと思い、善意で勧誘してくる人も多いため、たとえ勧誘した人が魅力的でありやさしく思いやりのある人に思えても、きっぱりと断ることが必要です。
- ・ 誰かに相談してください。「友人や家族には話さないように」等と言われたら、社会から隔離しようとしているなどカルト教団である可能性が高いので絶対に従ってはいけません。
- ・ カルト教団かどうかははっきりしない場合にも、迷ったら必ず学生センターへ相談してください。
- ・ その他、友人の様子がおかしくカルト教団との関わりが疑われるような場合にも、学生センターへ相談してください。

過激な学外の政治団体(セクト)からの勧誘

過激な政治活動への参加を呼びかけたり、非合法活動を行う政治団体(セクト)には注意が必要です。うっかり連絡先を教えてしまうと、政治的なビラが送られてきたり、集会参加を呼びかける電話がしつこくかかってきたりします。大学構内で勧誘されたり、勧誘しているところを見かけたりした場合は、至急学生センターに知らせてください。

ハラスメント

本学ハラスメント関係

WEBサイト:

<https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/soudan/harassment/>

本学ハラスメント外部相談窓口

WEBサイト:

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/soudan/harassment/external_consultation/

ストーカー

本学は、公正で安全な学生生活環境を保障するため、セクシュアル・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメント等の各種ハラスメントの防止に努めています。

被害に遭ったら

- ・「ハラスメントかもしれないけど、自分にも落ち度があるのかも…」などと悩まずに、まずは相談してください。
- ・各相談窓口で相談を申込みと、相談員と面談し、一緒に解決方法を考えることができます。
- ・相談だけで解決できないときは、大学内の手続きにのっとり、苦情の申し立て等を行うこともできます。
- ・いつ、どこで、どのような被害に遭ったかといった被害状況を記録しておく、問題解決時に客観的な判断の材料になります。
- ・暴力や性被害など、身に危険が及ぶ可能性がある場合は、緊急の対応が必要です。ただちに警察へ連絡をしてください。

加害者にならないために

学生同士の上下関係でも後輩は「No」が言いにくいものです。研究室、課外活動などにおいて、指導する立場にある人は、後輩に対する指導がハラスメントにあたらぬよう、注意してください。

相談方法等について

学内における各種ハラスメント相談の申込みは、「ハラスメント相談受付窓口」(事務部局の窓口・電話)及びWEBサイトで受け付けています。詳しくは、上智大学公式WEBサイトを参照してください。

また、学外に設置している外部相談窓口では、専用ホットライン(電話)、WEB、書面又はEmailにより相談が可能です。詳しくは、Loyola 掲示板に掲載の本学ハラスメント外部相談窓口サイトを参照してください。

ストーカー行為は恋愛感情のもつれなどから始まりますが、エスカレートすると被害者への暴力など深刻な犯罪につながる危険性もあります。ストーカーの被害を受けていると感じたら、なるべく早く大学や警察に相談してください。また気が付かないうちに自分が加害者になっている可能性もあります。相手の立場に立って自分の行為を振り返ってください。

ストーカーキングされていると感じたら

- ・家族や友人、大学に相談し、身の危険を感じる事があれば直ちに警察に相談してください。
- ・警察や弁護士に相談する際の資料として、メールや写真といった証拠を残しておきましょう。日記をつけておくことも有効です。
- ・一人暮らしの場合は防犯上の注意を怠らないことが重要です。ドアを開ける際には周囲に注意しましょう。

加害者にならないために

自分の気持ちを伝えたくて、頻繁にメールや電話をしたり、連絡が取れないので教室や校門で待つことがあるかもしれません。しかしこのような行為は、相手にとっては迷惑なばかりか、嫌悪や恐怖を感じるものかもしれません。相手が少しでも嫌がるようなら、すぐにやめましょう。一方、「ストーカーをやめたいのに、やめられない」ことに苦しむ人も増加しているそうです。恋愛関係や友人関係で悩みがある場合は自分だけで抱え込まず、カウンセリングサービスに相談してください。

ストーカー行為とは

ストーカー行為はストーカー規制法で処罰の対象となります。ストーカー行為は次のようなものを言います。

- ・つきまとい
 - ・無言電話
 - ・乱暴な言動
 - ・待ち伏せ
 - ・監視していると告げる行為
 - ・連続した電話・Eメール・SNS
 - ・押しかけ
 - ・面会・交際の要求
 - ・性的羞恥心の侵害
 - ・うろつき
 - ・汚物などの送付
 - ・名誉を傷つける言動
- ・GPS機器などで相手の位置情報を無断で取得すること

海外渡航時の 注意

上智大生の海外留学等の渡航に関する最新の大学方針はWEBサイトを確認ください。
https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/article/news/general/230401_overseas/

海外渡航時は、日本とは状況が異なる点に留意したうえで、病気、ケガ、盗難といったアクシデントに遭わないよう十分注意してください。

1. 旅行中の日程、滞り場所、連絡方法を、家族や保証人などに必ず連絡のうえ、旅行を開始すること。
2. テロは特定の国で起きるとは限らない点を意識しておくこと。特に多数の人が集まる場所・標的になり得る場所では、長時間の滞在を避けるとともに、危険を察知したときはすみやかにその場を離れること。
3. 渡航前には外務省の海外安全WEBサイトで配信されている各国の危険度・危険情報を確認し、治安の悪い、または政情が不安定な国・地域への旅行は避けること(大学プログラムの実施は、危険レベル1の地域までです)。
4. 手荷物から目を離さないこと。パスポートの紛失や金銭トラブルに巻き込まれないよう注意するとともに、万が一被害に遭った場合の対処方法(パスポートの再発行、カード効力の停止など)についても事前に調査しておくこと。
5. 海外旅行保険に加入するときは、現地での補償やサービスを十分確認すること(クレジットカード付帯の保険では、補償が不十分な場合があります)。
6. その国や地域の風俗、習慣をよく理解して行動すること。
7. 感染症などに十分注意すること。
8. 団体旅行をするときは主催団体を確認し、容易な参加はしないこと。
9. 渡航期間に関わらず、現地情勢を把握し安全を守るために外務省の海外旅行登録「たびレジ」に登録すること。
10. 課外活動団体が海外で活動する場合は、必ず出発2ヶ月前までに学生センターに届け出ること。なお、渡航にあたっては、指定の海外留学保険と危機管理サービスへの加入が必要となります。届出内容にもとづきグローバル教育センターより案内があるので、別途加入手順のうえ、ガイダンスなど必要な指導を受けること。
11. 10を含む大学に届け出を提出する海外渡航の場合は、大学の指定する海外渡航支

グローバル教育センター
(2号館1階)
03-3238-3521

援制度に加入すること (P31.⑦参照)

外務省海外安全WEBサイト <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

安全な渡航・滞在のための情報を国・地域別に掲載しています。現地情勢や感染症の発生状況、安全対策の目安を4つのレベルに分けて掲載しているほか、対象者別のお役立ち情報もあり、渡航先の安全情報、感染症危険情報等の収集に役立ちます。

同一国内でも地域により状況は大きく異なりますので、渡航前には現地の治安情報、渡航ルートの安全状況も十分考慮のうえ留学計画を立てるようにしてください。

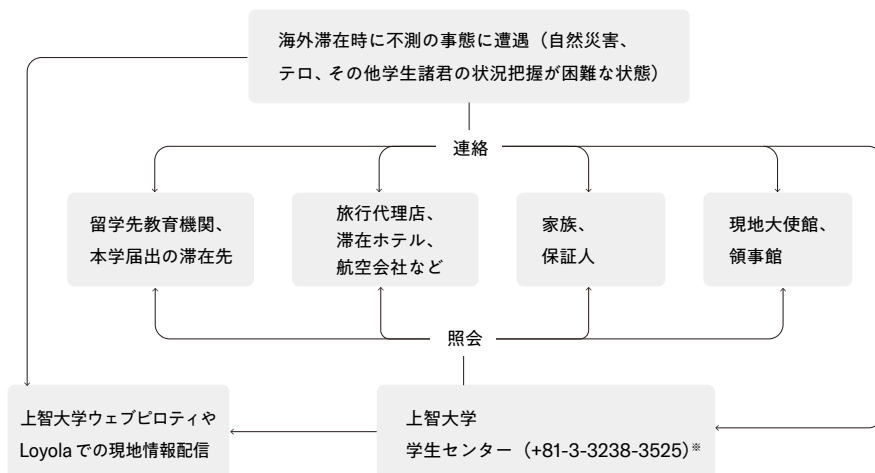
外務省「たびレジ」登録 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp>

厚生労働省検疫所FORTH <https://www.forth.go.jp>

海外での災害、 テロなどの有事に おける学生の 安否確認について

海外に滞する場合、現地の状況調査、準備、行動は各自の責任において周到に行うことが大切ですが、十分準備しても自然災害やテロなどの不測の事態に遭遇する可能性は排除できません。このような事態に本学学生が巻き込まれた可能性がある場合、本学では下記の方法にて学生の状況把握に努めます。学生のみなさんは、まず自分の所在、状態を家族や保証人、現地の日本大使館や領事館等の公的機関にできるだけ早く直接伝えてください。このような状況下では連絡が取りにくくなるのが考えられますので、緊急時の連絡先を事前に把握しておくことが有効です。また、大学からも必要な情報を上智大学ウェブピロティやLoyola上で発信しますので、確認してください。

最も肝要な点は、常に自分の所在を誰かに伝えておくこと、これらの不測の事態に巻き込まれることがないよう自衛策を講じること、万が一の場合には自身によって状況を発信することです。



※大学主催のプログラムに参加する場合は、プログラムごとの指示に従ってください。

**キャンパス内に
いるとき大地震が
発生したら**

地震発生! まず自分の身の安全を確保する

- ・机やテーブルの下に身を隠す
- ・バッグ等で頭を保護し落下物に注意する
- ・ドアを開けて避難口を確保する
- ・窓や転倒しやすいものから離れる
- ・あわてて屋外に飛び出さない
- ・火気を使用していたときは直ちに消す
(＊揺れが大きいときは揺れが収まってから)

揺れが収まったら 落ち着いて周囲の状況を確認する

- ・余震や二次災害に注意する
- ・安全な場所を確保してしばらく様子を見る
- ・避難するときは押ししたりせず冷静に行動する
- ・エレベーターは使用せず階段で移動する
- ・火災が発生したら大声で周囲に知らせ、近くの火災報知器のボタンを押すか、正門守衛所または防災センターに連絡する
- ・可能ならば、消火器等で初期消火する
- ・火が天井まで広がったら消火器による消火は不可能なので、無理をせず直ちに避難する(避難するときは窓やドアを閉め空気を遮断し、一度避難したら絶対に戻らない)
- ・煙の中を避難するときは、できるだけ姿勢を低くし、水で濡らしたハンカチ等で口や鼻を覆い、煙を吸い込まないようにする
- ・自分が負傷したり、負傷した人を見かけたら、周囲に助けや協力を求める

その後の対応 大学からの指示や情報に従って行動する

- ・大学が指定する避難場所に避難する
- ・デマに惑わされず、正しい情報を収集する
- ・家族や知人等の安否確認をする
- ・交通機関や道路の状況等を確認し、帰宅するか大学に留まるか慎重に判断する
- ・大学が募集する災害ボランティアに協力する(千代田区と災害時の協力協定を締結している)

安否確認システム

本学では安否確認システムを導入しています。地震などの大規模災害発生時に、みなさんの安否を確認し、安全を確保すること、また、そのための情報伝達、指示連絡をスムーズに行うことが目的です。

主な機能

1. 震度6弱以上の地震が発生した場合に、その地震発生エリアに関わるみなさんのメールアドレスへ自動で安否確認メールが配信されます。
2. 災害対策本部あるいは安否確認担当部署等から、必要に応じて一定条件の利用者(例 出校可能な者のみ)に手動でメッセージを送信します。
3. 家族安否確認機能…利用者が家族の情報を登録することにより、利用者とその家族の間でメッセージを共有することができます(登録内容等について本学は関知しません)。

※1 みなさんによる初期設定が必要な項目があります。(2023年9月27日付Loyola「大学掲示板」をご覧ください。)
 ※2 定期的に安否確認の訓練を実施する予定です。実施時にはLoyola「大学掲示板」にてお知らせします。

火災予防

下記の点に注意し、絶対に火災を起こさないよう注意してください。

- ・所定の喫煙場所以外では喫煙しない
- ・整理整頓を励行し、可燃物を放置しない
- ・許可なく危険物や火気の取り扱いをしない
- ・火気使用中は、わずかな時間でもその場を絶対に離れない
- ・実験室等の化学薬品の管理には十分注意する
- ・故障している電気機器やガス機器は使用しない
- ・タコ足配線はしない
- ・退室するときは、火気の点検を行うなど、必ず安全確認する
- ・消火器、消火栓の設置場所や使用方法を確認しておき、その付近に物を置かない
- ・日頃から複数の避難経路を確認しておく

大学の緊急連絡先

正門守衛所 : 03-3238-3000 (24時間対応)

防災センター : 03-3238-3119 (24時間対応)

学生センター : 03-3238-3525

ウェルネスセンター (健康支援) : 03-3238-3394

(※大学内の内線電話を使用する場合は下4桁のみ)

目白聖母キャンパス守衛所 : 03-3950-6139

4 外国人留学生の手続 PROCEDURES FOR INTERNATIONAL STUDENTS





在留資格について

在留カード

在留カードの取得

在留カードは、中長期在留者に対し、上陸許可や、在留資格の変更許可、在留期間の更新許可などの在留に係る許可に伴って交付されるものです。新規に来日する学生に関しては、成田空港、羽田空港、中部空港及び関西空港において、旅券に上陸許可の証印をするとともに、在留カードが交付されます。その他の出入国港においては、旅券に上陸許可の証印をし、その近くに「在留カード後日交付」の旨が記載されますので、市区町村の窓口に住居地の届出をした後に、地方出入国在留管理局から当該住居地に在留カードが郵送されます。

住民登録

日本で勉学する外国人学生は、住居地を定めてから14日以内に、在留カードを持参の上、区役所または市役所等に行って住民登録をしなければなりません。

入学時には、市役所等から発行される「住民票の写し」を、在留資格や在留期間を変更した時には「在留カード」を学事センター(学籍)へ必ず提出してください。

住所を変更した場合

引越しする場合には、まず引越し前に旧住所の区役所または市役所等で転出の手続きをし、転出証明書の交付を受ける必要があります。引越し後14日以内に、その転出証明書と在留カード持参のうえ、新たな住所地の市区町村で転入の手続きをしてください。併せて、郵便局で転居の手続きをしてください。

手続きが済みましたら、Loyolaの「学生住所変更」メニューから登録住所を変更し、学事センター(学籍)(2号館1階)で在籍確認シールを受け取ってください(研究生、科目等履修生には在籍確認シールを発行しません)。

在留カードの内容に変更があった場合

国籍・名前等に変更があった場合には、地方出入国在留管理局で14日以内に変更届を提出することになっています。その際は、旅券、写真及び在留カードを持参してください。詳細は、出入国在留管理局のWEBサイトでご確認ください。

https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/nyuukokukanri0_00009.html

国籍、名前に変更があった場合は、氏名変更届と「住民票の写し」を学事センター(学籍)窓口(2号館1階)へ必ず提出してください。

在留期間の更新手続

在留期間が満了予定の学生は期間の延長の手続きをしなければなりません。在留期限の3ヶ月前から出入国在留管理局で更新申請できます。遅くとも、期間の満了する14日前までに更新手続きをしてください。更新にかかる所要日数は、特に問題がなければ約2週間～1ヶ月ですが、3月から4月のような混雑時期には、さらに時間がかかるかもしれません。在留期間更新許可の際、新しい在留カードが交付されます。

法務省:在留期間更新許可申請

<https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-3.html>

留学の在留資格の期間の更新手続きに必要な書類

①在留期間更新許可申請書(留学)の様式を利用のこと

<https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-3-1.html>

②写真(申請書に貼付)

③パスポート

④在留カード

⑤学生証

⑥在学証明書

⑦成績証明書(研究生は不要)

⑧研究生の場合は、在籍証明書及び履修登録確認表の写し

⑨手数料4,000円

⑩その他(必要に応じて入国管理局が提出を要求した書類。経費支弁を立証する資料の提出を求められることがあります。)

(注意)

* 上記①の「所属機関等作成用1、2」という書類は学事センターにて作成しますので、「申請人等作成用1-3」を記入した上で、申請してください。発行手数料は200円で、発行にかかる日数は3日程度です。出入国在留管理局での手続き締切日に留意し、余裕をもって早めに申請してください。不明な点があれば、学事センター(学籍)窓口へお問い合わせください。

* 上記⑥⑦は学内(2号館4階)の証明書発行機で入手できます(有料。学生証要)。

* 各証明書は3ヶ月以内に発行されたものであること。

* 写真は3ヶ月以内に撮影されたものであること。

* 各書類で日本語以外のものは全て日本語訳をつけること。

* 在留期間更新後の「在留カード」を学事センター(学籍)に提出してください。提出がない場合、LoyolaのID使用停止、奨学金受給停止、その他在学する上で不利となる扱いを受けることがあります。

在留資格の変更等

上智大学に入学を許可された正規生、Non-Degree生、交換留学生及び研究生は、出入国在留管理局で留学ビザの申請ができます。現在短期滞在または特定活動の在留資格の学生は必ず留学の在留資格の申請をしてください。また、留学生(非正規生)は、実質的な時間で、1週間に付き10時間以上の科目を履修することが義務づけられています。厳格に審査されますので、登録科目数には注意してください。

手続き、必要書類等は在留期間更新欄を参照してください。

在留資格変更許可申請（〔留学〕の様式を利用のこと）

<https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-2-1.html>

再入国許可

一時出国する場合

一時出国し、出国後1年以内（在留期限が出国後1年未満に到来する場合は、その在留期限まで）に再入国する場合は、原則として再入国許可を受ける必要はありません。

出国する際に、必ず在留カードを提示してください。

休学または 退学した場合

留学生が休学または退学した場合、留学の在留資格が無効になりますので注意してください。

在留手続に関する事務所

名称：東京出入国在留管理局

所在地：〒108-8255 東京都港区港南5-5-30

TEL. 0570-034259

窓口受付時間：9:00～16:00（土・日・祝除く）

東京出入国在留管理局

<https://www.moj.go.jp/isa/about/region/tokyo/index.html>

4-02

アルバイト

アルバイト

在留資格が「留学」の学生がアルバイトをするためには、事前に資格外活動許可書を取得しなければなりません。

なお、留学生ができるアルバイトは、1週間28時間以内（長期休暇中は1日8時間以内）で、風俗営業および風俗関連営業を除くものとされています。

資格外活動許可書を得るためには、次の書類を出入国在留管理局に提出しなければなりません。

- ①資格外活動許可申請
- ②パスポート
- ③在留カード
- ④学生証

資格外活動許可が下りたら、出入国在留管理局より通知が郵送されてきますので、必ず指定された期日までに手続きを行ってください。

4-03

外国人留学生への医療費補助制度

外国人留学生への 医療費補助制度

国民健康保険

在留期間が3ヶ月以上の者は、加入が義務づけられています。

加入手続は、居住する地域の区役所等で行います。保険料は市区町村ごとに異なりますが、申告により収入が一定額未満の場合減額されます。なお、詳細については、区役所等に直接問い合わせてください。

加入者は、病院等で診療を受ける際の自己負担額が保険診療対象医療費の30%になります（保険診療対象医療費以外は、全額自己負担となります）

東京都医療機関・ 薬局案内サービス

* 医療機関案内（日本語・英語・中国語・韓国語対応）

<https://www.himawari.metro.tokyo.jp/qq13/qqport/tomintop/>



1	2	3
4	5	6



5 大学院生の学生生活

GRADUATE STUDENT LIFE

大学院生の学生生活

経済支援 (奨学金)

上智大学の奨学金には、経済的条件により学業の継続に困難が生じた学生を支援するものと、顕著な成績を取めた学生の学業をさらに奨励するもの、の大きく分けて2種類の制度があります。みなさんの学業に対する旺盛な意欲を力強くサポートするものです。

募集・出願

募集内容はすべて Loyola 掲示板(詳細検索→カテゴリ1「学生生活」→カテゴリ2「奨学金」)に掲載します。

- ・手続き方法や期限を必ず守るようにしてください。
- ・出願する前に学生本人が自身の生活状況を把握し、家族ともよく相談してください。

Loyola 掲示板に加えて、奨学金の概要を以下で紹介しています。

- ・「奨学金案内」冊子:学生センターで配付、又は下記WEBサイトに掲載しています。
- ・大学公式WEBサイト:「ホーム」→「奨学金」→「奨学金案内」

https://piloti.sophia.ac.jp/jpn/scholarship1/scholarship_0001/

相談窓口

学生センター経済支援担当⑩番窓口(2号館1階 03-3238-3523)

研究活動支援・ 研究助成

国、特殊法人、民間助成団体などでは、研究活動の遂行を目的とした多様な研究奨励・研究助成の制度を設けています。申請、活用を希望される場合は、研究推進センター(03-3238-3173)へご相談ください。

大学院生研究活動支援制度

本学では、若手研究者育成支援の一環として、大学院生(本学大学院に在籍する正規生)を対象に研究活動の支援を行っています。最新の制度内容、支援額、申請方法等の詳細については、教学支援システム「Loyola」の大学掲示板(研究推進)にて確認してください。

日本学術振興会特別研究員

日本学術振興会では、優れた若手研究者に、その研究生生活の初期において、自由な発想のもとに主体的に研究課題などを選びながら研究に専念する機会を与え、研究者の養成・確保に資することを目的として、特別研究員制度を実施しています。詳細については日本学術振興会のWEBサイト(<https://www.jsps.go.jp/>)にて確認してください。また、学内での説明会および募集のスケジュールについては、教学支援システム「Loyola」の大学掲示板(研究推進)にて確認してください。

その他研究助成

財団・民間・一部公的機関の研究助成の募集については、教学支援システム「Loyola」の大学掲示板(研究推進)にて確認してください。

海外における 研究活動に関する 安全・危機管理

① 渡航前の情報収集と渡航計画

・渡航情報の確認

渡航地域の治安、感染症の有無等、渡航にあたっては留意事項の確認が欠かせません。外務省の海外渡航情報のWEBサイト (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) に掲載されている国・地域に関する危険情報、スポット情報、広域情報や厚生労働省検疫所のWEBサイト (<https://www.forth.go.jp/>) などを確認のうえ、安全に配慮した渡航計画を立ててください。

※大学で実施する派遣留学プログラム(交換留学、短期プログラム等)では渡航可能地域を原則として危険レベルと感染症危険レベル発出無し、もしくは「十分注意してください(レベル1)」までとしています。現地の状況からレベルに関わらず中止としているケースもあります。また、「不要不急の渡航はやめてください(レベル2)」以上では、プログラムは中止していますので、計画時は十分注意してください。なお、計画時から出発前までに情勢が変わり、渡航情報も変更される場合があります。出発前まで都度確認を怠らないようにしてください。

・専攻主任・指導教員への事前相談

教育研究に伴う海外渡航の場合は、必ず事前に所属の専攻主任・指導教員へ相談を行い、指示を仰いでください。また、渡航予定地の感染症危険レベルがレベル2以上を含む場合などは、渡航の必要性や渡航先の変更等の可能性についても検討してください。なお、休学する場合も、所属の専攻に事前相談が必要ですが、休学中に海外へ渡航する場合は休学願に渡航先を記載の上、研究科等の許可を得てください(休学願については学事センター学籍で確認のこと)。

② 渡航への準備

・たびレジと在留届の登録

1つの国に3か月以上滞在する場合、邦人は旅券法において在留届の提出が義務付けられています。また、短期留学、研究調査やフィールドワーク等での3か月以内の滞在中も、滞在国の情報を確実に受け取るために、必ず「たびレジ」の登録を行ってください(いずれもオンラインで手続き可)。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/study/>

・上智大学海外渡航支援制度(海外留学保険と危機管理サービス)加入

海外で活動を行う場合は、必ず海外留学保険に加入してください。

本学では留学・休学願いを提出の上渡航する海外留学をはじめ、大学に届出を提出するすべての海外渡航において、渡航期間中の海外渡航支援制度(SOPHIA海外留学保険+危機管理サービス)への加入を義務付けています。長期間の海外渡航だけでなく、研究科で把握し、教育研究活動の一環で渡航する短期間の研究発表

(学会参加、海外でのフィールドワークや調査研究)でも、大学指定制度への加入が必要です。出発1か月前を目処にグローバル教育センター(2号館1階)で加入方法を問い合わせください。なお、海外では治療・救援に高額な費用がかかるケースが多く見られます。そのため、個人での渡航時にも大学指定保険の補償金額も参考に、十分な補償内容のある保険へ加入することをお勧めします。

③渡航中

地方都市や農村、山岳地域のように通信インフラが整っていない地域では、自身で携帯電話をローミングするなどの通信手段の確保に努めることが大切ですが、一部の国・地域では通信が制限されている場合がありますので、通信手段や技術について事前に確認しておいてください。また、昨今、国際情勢の急激な変化にともない、突発的なテロをはじめとした事件や事故、感染症の流行といったリスクが日々増えています。渡航にあたっては、学期中に学内で開催される海外渡航に向けた危機管理ガイダンス等へ参加し、必要な知識を得たうえで、自己の生命維持や安全確保を最優先とした行動や安全管理に努めてください。

就職・進路について

①キャリアセンター

みなさんの進路や就職に関連するサポートを行っています。相談や不明な点がある場合は、2号館1階のキャリアセンターまでお問い合わせください。

②博士前期課程修生の進路について

民間企業等への就職に向けた活動の流れには、博士前期課程生と学部生との間で大きな違いはありません。1年次より開催される総合就職ガイダンスの他、キャリアセンターが提供する情報を活用してください。選考で心掛けてほしいポイント等については、大学院生対象の就職ガイダンス(春学期開催)でお伝えしますのでご参加ください。個別相談も利用できます。

*詳細の確認はこちらから

webキャリアセンターにてご確認ください。

(Loyola >就職・キャリア支援>webキャリアセンターはこちらから)

X(旧Twitter)やLINE、Instagramでもタイムリーなガイダンスなどの情報を配信しています。

X(旧Twitter)／Instagram: @Sophia_Career

LINE: @sophia_line



6 こんな時には？

WHERE SHOULD I SEEK HELP?

6

こんな時には？

学習・進路

内容	担当部署等	場所	ページ
休学や退学をしたい	学事センター（学籍）	2号館1階	p.26
他の学部、学科に移りたい	学事センター（学籍）	2号館1階	p.27
教員免許、学芸員資格を取得したい	教職・学芸員課程センター	2号館2階	-
留学したい・海外渡航時の保険、 危機管理サービスについて知りたい	グローバル教育センター	2号館1階	p.30
上智大学大学院に進学したい	アドミッションズオフィス （入学センター）	12号館1階	-
実習に行く際に利用する通学定期券を購入したい	学生センター 看護学科生は目白聖母キャンパス 事務センター	2号館1階	p.23
インターンシップや就職活動、 1年から参加できるキャリアプログラムを知りたい	キャリアセンター	2号館1階	p.32
ゼミ等で、秦野セミナーハウス、河口湖ハイム、 山小屋（八ヶ岳・宝台樹）宿泊施設を利用したい	ソフィアキャンパスサポート	13号館2階	p.17
その他学業に関して相談したい	学事センター、学生センター、 学科の教員	2号館1階	p.12
大学のシステム（PC教室・メール・Wi-Fi・ VPN・Moodle など）や ICT サービス （Zoom など）について知りたい	情報システム室 ※情報システム室 WEB サイト (https://ccweb.cc.sophia.ac.jp/) の「利用ガイド」を参照	2号館3階	-
学内におけるネットワーク障害の発生や ソフトウェア等の基本操作について相談したい	情報システム室 ※情報システム室 WEB サイト (https://ccweb.cc.sophia.ac.jp/) の「利用ガイド」を参照	2号館3階	-

学生生活

住所、保証人、氏名等、個人情報の 変更をしたい	学事センター（学籍）	2号館1階	p.27
在学証明書や成績証明書等、 各種証明書を発行したい	証明書発行機	2号館4階 / 目白聖母 キャンパス1号館1階	p.23

内容	担当部署等	場所	ページ
学費の請求・納入期限について知りたい	学事センター（学費）	2号館1階	p.24
奨学金について知りたい	学生センター	2号館1階	p.32
家計が急変した	学生センター	2号館1階	p.32
健康診断・健康について相談したい	ウェルネスセンター（健康支援）	ホフマン・ホール2階	p.19-21
学内でケガをしてしまった （授業、課外活動等）	学生センター ウェルネスセンター（健康支援） 目白聖母キャンパス 事務センター	2号館1階 ホフマン・ホール2階 目白聖母キャンパス 事務センター	p.19
悩みを相談したい	カウンセリングサービス	10号館3階	p.21
医療機関を紹介してほしい	ウェルネスセンター（健康支援）	ホフマン・ホール2階	p.19-21
学内に救急車を呼びたい	正門守衛所 ウェルネスセンター（健康支援）	正門 ホフマン・ホール2階	p.40
学内でコピーをしたい	－	中央図書館、2号館、 ホフマン・ホール等	p.16
直営寮について知りたい	学生センター *上智大学ウェブピロティ→「寮・住まい」 →「上智大学直営寮」を参照	2号館1階	p.16
アパート、マンションについての 相談がしたい	ソフィアキャンパスサポート （アパート・マンション） https://sophia-cs.co.jp/post/category/housing	13号館2階	p.17
アルバイトをしたい	学生センター *大学公式WEBサイト→ 「キャンパスライフ」→「学生生活サポート」 →「アルバイトの紹介」を参照	2号館1階	p.12
託児室を利用したい	学生センター	2号館1階	p.12
カトリック教会について学びたい、 ミサに参加したい	カトリック・イエズス会 センター	2号館1階	p.12
ソフィアンくんのイラストや大学のロゴを 使用したい	学生センター	2号館1階	p.12
落とし物をした・拾った	総務局環境整備グループ、正門 守衛所 目白聖母キャンパス事務センター （平日9:00～17:00の間で対応します。電 話での問い合わせ・照会はいたしかねます。 なお、遺失物を受け取る際は、学生証の提 示が必要です。1ヶ月間引き取りのないもの は処分となりますのでご注意ください。ま た、遺失物を拾った際は、総務局環境整備 グループまたは正門守衛所へ届けてください）	2号館1階、正門	p.12
盗難に遭った	学生センター 目白聖母キャンパス事務センター	2号館1階	p.39

課外・学外活動

内容	担当部署等	場所	ページ
学内にあるサークルを知りたい、参加したい	学生センター *大学公式 WEB サイト→「キャンパスライフ」 →「課外活動」を参照	2号館 1階	p.34
サークル活動をするうえでのルールや、利用できる施設を知りたい	学生センター *大学公式 WEB サイト→「キャンパスライフ」 →「課外活動」を参照	2号館 1階	p.34
ボランティアについて知りたい、参加したい	学生センター	2号館 1階	p.34
団体で旅行したい (教職員が引率する団体で学生が 8名以上の場合、鉄道会社の割引を 利用することができます)	学生センター 看護学科生は目白聖母キャンパス 事務センター	2号館 1階 目白聖母キャンパ ス事務センター	p.24
美術館・博物館を無料もしくは 割引料金で利用したい	ソフィア連携室 学生証を提示、もしくは専用サイトか らの申込により、以下の施設を無料 もしくは割引料金で利用できます 国立美術館、東京国立博物館、国立 科学博物館、古代オリエント博物館、 鈴木演芸場、紀尾井ホール(クラシッ ク音楽、邦楽)、国立劇場、国立演 芸場、国立能楽堂	13号館 6階	-
大学の近くで割引料金で飲食したい	サンマルクカフェ四ツ谷駅前店(学生 証を提示すると10%割引で利用でき ます)	-	-
ソフィア会(同窓会)について知りたい	ソフィア会事務局	6号館 6階	-

内部通報(公益通報者保護)制度

上智学院における 内部(公益)通報に ついて

学校法人上智学院は、「上智学院における内部通報に関する規程」を制定し、以下のとおり、内部通報を適正に取り扱います。

内部通報制度の目的

上智学院および上智学院が設置する学校の業務運営に関する違法行為や規程に反する不正・不当な行為などを早期に発見しこれを是正することで、上智学院における社会的信頼の維持および業務運営の公正・公平性を確保することを目的とします。

内部通報者の範囲

教職員だけでなく、上智大学生も通報できます。

内部通報者の保護

適正な内部通報を行った学生に対して、内部通報をしたことを理由に、教育・研究環境において不利益な取扱いをされることはありません。

通報できる内容

上智学院および上智学院が設置する学校の業務運営に関して違法行為等が生じている、またはまさに生じようとしている事実について通報できます。

ただし、不正の利益を得る、他人に損害を与える、虚偽や他人の誹謗中傷など、不正の目的による内容であってはなりません。

内部通報の方法

通報窓口を、監査室(中央図書館 9階 913室、03-3238-4389)に設置します。

①直接の面談又は電話、②文書(任意様式)、③電子メール(メールアドレスは「koekitsuho110-co@sophia.ac.jp」)のいずれかの方法で通報できます。匿名での通報も可能です。

その他、通報窓口では、内部通報に係る事前または事後の相談も受け付けています。

四谷キャンパス アクセシビリティマップ

Yotsuya Campus Accessibility Map



 守衛所
Guard Station

 ウェルネスセンター(健康支援)
Health and Wellbeing Center (Health Services)

 購買
Campus Store

 食堂
Restaurant

 カフェ
Cafeteria

 祈りの部屋
Prayer Room

 託児室
Nursery

 自動販売機
Vending Machine(Universal Design)

 コピー機
Copier(Universal Design)

 AED(自動対外式除細)
Automated External Defibrillator

 みんなのトイレ
Restroom for Everyone

 オムツ替え対応トイレ
Restroom with diaper change

 オストメイト対応トイレ
Ostomate Restroom

 みんなのトイレ
Restroom for Everyone



自動器
illator

e

ing table

♿ ♀ ♂ ♀ ♀ ♀ ♀ ♀

- 優先駐車場
Reserved Parking
- エスカレーター
Escalater
- エレベーター
Elevator
- 段差解消機
Wheelchair Lift

坂路 Hill Slope

- ※1号館、マシン・ホールにはエレベーターがございません。
- ※クラブ・ホール、パワーステーションIIIのエレベーターご利用の際は正門守衛所までお問い合わせください。
- ※段差解消機利用の際は守衛所までお問い合わせください(03-3238-3000)

SOPHIANS' GUIDE 2024

2024年4月1日発行

編集・発行 | 上智大学学生センター

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7番1号

電話 | 03-3238-3525